

令和6年度

上尾市社会教育委員会議
委員委嘱・任命式 第1回

日 時 令和6年7月18日（木）
午後2時00分から
場 所 上尾公民館 講座室401

【 上尾市社会教育委員 委嘱・任命式 次第 】

- 1 開式
- 2 委嘱書及び任命書の交付
- 3 教育長挨拶
- 4 閉式

【 令和6年度第1回上尾市社会教育委員会議 次第 】

- 1 開会
- 2 委員及び職員紹介
- 3 議長・副議長の選出について
- 4 議長・副議長の就任あいさつ
- 5 議事
 - (1) 令和6年度社会教育関係事業について・・・・・・・・・・ 3
(別冊資料1)
 - (2) 令和6年度社会教育関係団体補助金について・・・・・・・・ 15
 - (3) 上尾市生涯学習に関するアンケート調査について・・・・ 16
(別冊資料2)
 - (4) その他
- 6 閉会

(白紙)

上尾市社会教育委員 委嘱・任命式

1 開式

2 委嘱書及び任命書の交付

任期：令和6年7月1日から令和8年6月30日まで

区分	氏 名	役職等	備考
1号委員（学校教育）	中島 晴美	市立上平小学校校長	再任
1号委員（学校教育）	洞派 英樹	市立原市中学校校長	再任
1号委員（社会教育）	近藤 博昭	上尾市公民館運営審議会委員長	再任
1号委員（社会教育）	曾我部 延孝	上尾市人権教育推進協議会会長	再任
1号委員（社会教育）	須賀 聡	ボーイスカウト上尾市連絡協議会会長	再任
1号委員（社会教育）	山下 文孝	上尾市スポーツ協会副理事長	新任
1号委員（社会教育）	清水 和子	上尾市文化団体連合会理事	再任
1号委員（社会教育）	清水 松代	上尾市図書館協議会副委員長	再任
2号委員（家庭教育）	酒井 剛志	上尾市PTA連合会会長	新任
2号委員（家庭教育）	鈴木 茂	浅間台幼稚園理事長園長	新任
2号委員（家庭教育）	桑原 明子	NPO法人あげお学童クラブの会事務局長	新任
3号委員（学識経験）	首藤 敏元	埼玉大学教育学部講師	再任
3号委員（学識経験）	若原 幸範	聖学院大学政治経済学部准教授	新任

3 教育長あいさつ

4 閉式

(白紙)

第1回上尾市社会教育委員会議

1 開式

2 委員及び職員紹介

〔委員〕

区分	氏 名	役職等
1号委員（学校教育）	中島 晴美	市立上平小学校校長
1号委員（学校教育）	洞派 英樹	市立原市中学校校長
1号委員（社会教育）	近藤 博昭	上尾市公民館運営審議会委員長
1号委員（社会教育）	曾我部 延孝	上尾市人権教育推進協議会会長
1号委員（社会教育）	須賀 聡	ボーイスカウト上尾市連絡協議会会長
1号委員（社会教育）	山下 文孝	上尾市スポーツ協会副理事長
1号委員（社会教育）	清水 和子	上尾市文化団体連合会理事
1号委員（社会教育）	清水 松代	上尾市図書館協議会副委員長
2号委員（家庭教育）	酒井 剛志	上尾市PTA連合会会長
2号委員（家庭教育）	鈴木 茂	浅間台幼稚園理事長園長
2号委員（家庭教育）	桑原 明子	NPO法人あげお学童クラブの会事務局長
3号委員（学識経験）	首藤 敏元	埼玉大学教育学部講師
3号委員（学識経験）	若原 幸範	聖学院大学政治経済学部准教授

〔教育長・職員〕

所 属	役 職	氏 名	備考
教育委員会	教育長	西倉 剛	
教育総務部	部 長	加藤 浩章	
〃	次 長	池田 直隆	
図書館	館 長	山内 正博	
生涯学習課	課 長	白石 恵子	
	副主幹	椎名 邦充	生涯学習・公民館・人権教育担当
〃	副主幹	小宮山 克巳	文化・文化財保護担当
〃	副主幹	田中 史夫	生涯学習・公民館・人権教育担当
〃	主 任	目黒 寛人	〃

3 議長・副議長の選出について（互選）

議長 _____ 副議長 _____

4 議長・副議長の就任あいさつ

5 議事

(1) 令和6年度社会教育関係事業について

【生涯学習課】

第5次上尾市生涯学習振興基本計画

つくる 支える つなぐ Society 5.0の生涯学習

◆ 基本目標1 つくる

学びあい、共に支える社会を実現するしくみをつくります。

◇ 施策の柱1-1 きっかけをつくる

事業名	内容
ライフステージに応じた学び	生涯を通じた生きがいのある充実した人生を送るために、各世代のニーズに合った学びや、講座内容や開催の方法に配慮した学習機会を提供する。 〔公民館で31事業開催〕 ○ 夏休み子ども教室 タイルで作るガラスドームランプ（上尾） ○ スイーツデコで貯金箱（上平） ○ ブルーベリー摘みとお菓子作り（平方）、 ○ 親子で体験 お湯ポチャレシピ～災害時にも活用できるポリ袋料理～（原市） ○ キッズサイエンス～電子楽器を作ろう～（大石）、 ○ 親子でボトルアクアリウム作り（大谷） ○ シニア世代のためのライフプラン ～知っておきたいお金の基礎知識～（上尾） ○ 高齢者のための元気体操（上平） ○ 脳トレ 健康ピアノ（平方） ほか
学習スタイルに応じた学び	個人の学習レベルや学習環境に応じた学習の場を提供する。 〔公民館で76事業開催〕 ○ 三国志に出てくる論語（上尾） ○ 埼玉の主な城館 part2（上尾） ○ パリの歴史と文化（上平） ○ ノルディックウォーキング（上平） ○ パーチメントクラフトと水引（平方） ○ 美文字教室（平方） ○ 金継ぎ教室（原市） ○ 山もみじの盆栽で秋を楽しもう（原市） ○ 刺しゅうで作るピルケース（薬箱）（大石） ○ 初心者麻雀教室（大石） ○ コーヒーの歴史と美味しい入れ方（大谷） ○ 何歳からでもできる筋力アップ体操（大谷） ほか

事業名	内容
文化財の啓発・活用	多くの人が上尾の歴史・文化の価値を認識し、郷土への関心を高め文化財を保護していく意識の醸成に努める。 ○ 子ども大学あげお・いな・おけがわ（2日目） 「摘田～田植えをしない米づくり体験～」 〔7月6日（土）〕 ○ 歴史セミナー〔6月14日（金）、10月、2月予定〕 ○ 「上尾の摘田・畑作用具」展 ・ 上尾市自然学習館 〔10月予定〕 〔公民館で3事業開催〕 ○ 原市地域の遺跡（原市） ○ 初心者のための仏像鑑賞（大石） ○ 歴史講座～遺跡から上尾の歴史を知る～（大谷） ほか
福祉に関する教育・啓発	いつでもだれでも学べる「共生社会」が実現できるよう、多様な社会を市民が理解し、生きる喜びを感じられるような学習環境の場を構築する。 〔公民館で1事業開催〕 ○ 卓球バレー体験教室（原市）
今日的課題の学び	グローバル化や少子化、高齢化や地域社会・家族形態の変化などの今日的課題に対し、関係各所との連携を充実させていく。 また、国際化に対応するのみならず、市民一人一人が自らの課題に気づき課題解決力を身に付けるため、自らの文化に理解を深めるための学びも充実させる。 〔公民館で10事業開催〕 ○ 現代の課題について（わたしと家族の「そうぞく」講座） （上尾） ○ 地球の成り立ちと中身を知る（上平） ○ 脳トレミュージックベル（平方） ○ 「地球の歴史」～生物と地球環境の共進化～（大石） ほか

◇ 施策の柱 1－2 人と地域の絆をつくる

事業名	内容
郷土理解	子供から高齢者まで楽しみながら郷土を理解できる事業を展開する。 ○ 子ども大学あげお・いな・おけがわ（2日目） 「摘田～田植えをしない米づくり体験～」 〔7月6日（土）〕 ○ 歴史セミナー〔6月14日（金）、10月、2月予定〕 ○ 「上尾の摘田・畑作用具」展 ・ 上尾市自然学習館 〔10月予定〕 〔公民館で6事業開催〕 ○ 身近な自然と生き物を知る（上平） ○ 歴史講座「埼玉の戦国史と城」（大石） ほか
人権教育の推進	人権教育集会所においては、人権尊重の精神にのっとり、偏見・差別を正しく認識し、その解消に向けた意欲と実践力を持った人間を育てることを目指した事業を展開する。 〔公民館で6事業開催〕 ○ 人権講座「シニアライフでささえ愛 ～高齢者のしあわせ～」（上尾） ○ 震災報道とデマ・流言（上平） ○ 日本人と忠臣蔵（平方） ○ 災害・防災と男女共同参画 ～男女共同参画から見た防災対策～（原市） ○ コミュニティ人権講座（大石） ○ 川柳にみる人と社会（大谷）
関係各課と連携した講座	現在、抱えている様々な行政課題に沿った政策・施策について、関係各課と連携しながら各種講座を展開する。 〔公民館で5事業開催〕 ○ フレイル予防（上平） ○ 食育講座（平方、原市） ○ 防災講座（大石） ほか
放課後子供教室	放課後を安全に過ごし、多様な体験や活動ができるよう、公民館で放課後子供教室を実施する。 ○ 原市公民館放課後子供教室（6月20日～3月13日） ○ 大石公民館放課後子供教室（6月11日～3月6日）
Society5.0 に対応した事業	新しい社会における生涯学習の実現に向けた講座を実施する。 ※ AIなどを活用した Society5.0 社会やムーンショット目標といった、国が目指すべき未来社会の姿に関する講座の実施について検討する。

新しい生活様式に適合した事業	ＩＣＴを活用するための講座を実施する。 〔公民館で２事業開催〕 ○ 防犯教室 アルソックほっとライフ講座（上尾） ○ スマホ写真講座（原市）
----------------	---

◇ 施策の柱１－３ 人材をつくる

事業名	内容
まなびすと指導者バンク	公民館講座などの講師として積極的に活用し、まなびすと指導者の活性化に努める。 ○ まなびすと指導者バンク登録者 91 人(6 月末現在) ○ 「上尾市まなびすと指導者情報誌」の発行。 ○ まなびすと指導者バンク活動推進会議が行う、まなびすと市民講座の活動を支援するため補助金を交付。
生涯学習ボランティアの育成	市内で生涯学習ボランティアが活躍できる場を増やし、活性化に努め、地域で活躍できる講師力・指導力を育むしくみづくりに努め、資質向上を支援する。 ○ 生涯学習ボランティア指導者養成講座〔3 月〕
文化財に関する後継者の育成	無形民俗文化財の自立した継承を促進するため、保持者や保持団体の活動を支援する。 ○ 指定無形民俗文化財の保持団体に対し、継承活動助成金を交付。
伝統・文化の継承	市民が文化・芸術を享受できるよう、親しむ機会や成果発表の機会を提供するとともに活動を支援する。 ○ 上尾市美術展覧会 三井金属あげおコミュニティセンター、 上尾市民ギャラリー 〔10 月 22 日（火）～27 日（日）〕 ○ 合唱祭 あげお富士住建ホール 〔11 月 10 日（日）〕 ○ 邦楽祭 三井金属あげおコミュニティセンター 〔令和 7 年 2 月 8 日（土）〕 ○ 吹奏楽器楽祭 あげお富士住建ホール 〔令和 7 年 2 月 16 日（日）〕 ○ 上尾市文化団体連合会への補助

◆ 基本目標 2 支える

市民の生涯学習を「場」と「推進体制」で支えます。

◇ 施策の柱 2－1 生涯学習の未来を支える

事業名	内容
社会教育委員会議	教育委員会に対し、社会教育に関する助言や意見を述べる社会教育委員の会議を開催する。 ・ 第 1 回会議 7 月 18 日(木) ・ 第 2 回会議 2 月予定 ・ 南部地区社会教育関係委員、職員基礎研修会への参加
公民館運営審議会	公民館における各種事業の企画実施について調査審議する公民館運営審議会を開催する。 ・ 第 1 回会議 7 月 2 日(火) ・ 第 2 回会議 2 月予定
人権教育推進協議会	教育委員会に対し、人権教育の推進に関する事項について協議する人権教育推進協議会を開催する。 ・ 第 1 回会議 7 月 9 日(火) ・ 第 2 回会議 10 月予定 ・ 第 3 回会議 2 月予定
人権教育集会所運営委員会	人権教育集会所における事業の企画及び運営に関して審議する人権教育集会所運営委員会を開催する。 ○ 畔吉集会所運営委員会 ・ 第 1 回会議 7 月 29 日(月) ・ 第 2 回会議 2 月予定 ○ 原市集会所運営委員会 ・ 第 1 回会議 7 月 29 日(月) ・ 第 2 回会議 2 月予定

◇ 施策の柱２－２ 活動を支える

事業名	内容
各種団体支援	社会教育関係団体（上尾市 PTA 連合会、ボーイスカウト上尾市連絡協議会、ガールスカウト上尾地区協議会、上尾市文化団体連合会）の活動を支援するため、補助金を交付。
グループ交流事業 （公民館まつり）	各公民館で生涯学習団体が日頃の学習活動の成果を活用・発表できる場を設ける。 〔上尾〕 公民館まつり（6 月 1 日（土）～2 日（日）） 〔上平〕 山田恭弘&チョコモカ オカリナコンサート（9 月予定） 作品展示発表会（11 月予定） 音楽サークルコンサート（11 月予定） 〔平方〕 サークル発表会・展示会（11 月予定） 〔原市〕 サークル活動紹介展（2 月予定） 公民館サークル春のコンサート（3 月予定） 公民館サークル体験会（3 月予定） 〔大石〕 公民館まつり（6 月 1 日（土）～2 日（日）） 〔大谷〕 大谷公民館サークル活動発表会（11 月予定）
学習相談援助の充実	すべての市民がそれぞれの自発的な学びの機会に結びつくよう、効果的な情報提供や学習相談を行う。 ○ まなびすと指導者の紹介 ○ 市政出前講座の実施
社会教育主事・社会教育士の活用	社会教育主事の適正な配置に努めるとともに、教育委員会での事業の企画立案などで活用する。 ※ 令和 6 年度は社会教育主事の配置なし。 ※ 新たな社会教育主事の育成に努める。
社会教育指導員の技術向上	市民の社会教育活動を助けるため、また市民生活での充実感や社会貢献に活かすことができるような公民館等の講座の立案ができるよう、社会教育主事が中心となり、社会教育指導員の研修を定期的実施する。 ○ 令和 6 年度上尾市社会教育指導員研修（4 月 1 日）

◇ 施策の柱２－３ 学びの場を支える

事業名	内容
公民館	市内 6 館（上尾・上平・平方・原市・大石・大谷）の公民館の適切な管理・運営を行う。
人権教育集会所	人権教育集会所（原市集会所・畔吉集会所）の適切な管理・運営を行う。
学校施設【特別教室】開放	市内の小学校（平方東・芝川・富士見）の特別教室を、学校教育に支障の生じない範囲内で、市内で活動する生涯学習団体に対して学習活動の拠点として開放する。
市民ギャラリー・市役所ギャラリー	市民の創作活動を支援するため、市民ギャラリー及び市役所ギャラリーを貸し出し、美術作品等の展示・発表・鑑賞の場を提供する。
市史担当分室・原市資料室	収集・整理した歴史資料及び寄託されている歴史資料を保存し、歴史資料調査事業を実施するため、市史担当分室・原市資料室の維持管理を行う。
図書館	図書館資料の収集など図書館の基本的機能の充実を図るとともに、多様なサービスを展開する。 また、本館及び分館・公民館図書室の環境整備を行う。 ※ 図書館事業の詳細については、P.13～14 に掲載

◆ 基本目標３ つなぐ

持続可能な生涯学習を目指し、未来へとつなげます。

◇ 施策の柱３－１ 情報メディアとつなぐ

事業名	内容
グループ情報誌の発行	情報発信の方法を再検討し、情報がいきわたるように努める。 ○ 「生涯学習サークル・グループ情報誌」の発行 ※ 情報発信の方法、計画期間内において検討していく。
広報・ホームページ等での情報発信	各課からの情報収集に努め、生涯学習情報を充実させ、ホームページの情報発信機能を強化する。 また、SNSを活用した情報発信も積極的に実施する。 ○ X（旧 Twitter）によるイベント開催のお知らせの実施
ICT を活用した学習相談や学習支援サービス	ICT を活用した学習相談や学習支援サービスの研究を行う。 ※ 計画期間内において検討していく。

◇ 施策の柱 3-2 産学官民とつなぐ

事業名	内容
大学等教育機関との連携	市民の専門的な知識や学びをより深めるため、大学等の機関へ学習協力を構築し、市民の知的好奇心を刺激する様々な講義や体験活動を実施する。 ○ 聖学院大学公開講座 期日 5月11日～7月13日 毎週土曜日 計10回 内容 第1講座 埼玉学 第2講座 やさしい英会話講座（A、Bコース） 第3講座 女声コーラス 〔公民館で9事業開催〕 ○ ストレスに負けない脳の作り方（上尾） ○ 源氏物語講座～光源氏の須磨流離と七絃琴（上平） ○ ドローン教室（平方） ○ 漢方薬のウソとホント（原市） ○ イギリス王室の関わりからイギリスの食とスポーツを考える（大谷） ほか
庁内他課との連携	庁内の他課と連携を図り、各担当の知識・技術・人材を活かした学習機会を提供するため、あげお市政出前講座を実施する。 ○ 対象 33部署 61講座
学校・家庭・地域との連携	学校・家庭・地域における各種団体やNPO等と連携し、地域における学習支援や体験活動にむけた取組を実施する。 ○ 原市日本語教室（原市） 〔公民館で18事業開催〕 ○ クリスマス吹奏楽コンサート（平方） ○ はらいちオータムコンサート（原市） ○ 大石ふれあいコンサート（大石） ○ 初めてのそば作り（大谷） ほか
企業との連携	行政と企業との協働により、行政の特性と行政が持っていない民間の専門性を生かしながら、市民により高度で多様な学習機会を提供する。 〔公民館で12事業開催〕 ○ 発見！チョコレートのひみつ（上尾） ○ 睡眠と健康（上平） ○ 矢島園見学と日本茶（平方） ○ 防災セミナー ～「自助」と「共助」の力～（原市） ○ 50代からの簡単！きれい好印象メイク講座（原市） ○ 金融経済教育講座（大谷） ほか

◇ 施策の柱 3-3 上尾の未来へつなぐ

事業名	内容
家庭教育講座	子育て中の保護者のニーズに応えられるような、実践的な家庭教育講座を開催する。 ○ P T A家庭教育講演会（令和 7 年 2 月予定）
子ども大学	市内及び近隣の大学や企業と連携し、それぞれの特色を生かした魅力ある講座を展開し、子供たちに新しい学習機会を提供する。 ○ 子ども大学あげお・いな・おけがわ 実行委員会 上尾市、桶川市、伊奈町、聖学院大学、日本薬科大学 会場 1、3 日目：聖学院大学 2 日目：上尾市自然学習館 4、5 日目：日本薬科大学 1 日目 6 月 15 日（土） ・パイプオルガンのしくみを知ろう！ 2 日目 7 月 6 日（土） ・摘田～田植えをしない米作りを学ぶ～ 3 日目 7 月 27 日（土） ・キリスト教が育んだ西洋音楽について知ろう！ 4 日目 8 月 10 日（土） ・ヤマトシロアリは木を食べてなぜ消化できる 5 日目 8 月 24 日（土） ・照らせ！アニサキスライト ～身近に潜む寄生虫を探そう～ ○ あげお子ども大学（11～12 月予定）
上尾市二十歳のつどい	人生の節目である 20 歳を迎える若者に対し、社会人としての自覚を高め、「上尾」というふるさとへの意識を持ってもらうため上尾市二十歳のつどいを実施する。 期 日 令和 7 年 1 月 12 日（日） 会 場 上尾市文化センター 対象者数 2,130 人（令和 6 年 4 月 1 日現在）
ICT 環境を活用した国際交流	ICT 環境を活用した新たな国際交流のあり方を検討する。 ※ 令和 5 年度第 2 回上尾市社会教育委員会議において、現在の「上尾市生涯学習課」では ICT 環境を活用した国際交流の推進は困難との結論となる。
文化財の保存と活用	国の重要有形民俗文化財に指定された「上尾の摘田・畑作用具」をはじめとする上尾の文化財を効果的に保存・活用し、先人たちが築き上げてきた歴史を継承する。 ○ 上尾市文化財保護審議会で検討

【 図書館 】

◆ 図書館事業

事業名	内容
図書館まつり	秋の読書週間に合わせ、図書に関する事業を実施し、より多くの市民が図書に関心を寄せ、図書館に来館してもらえるよう図書館ボランティアとの協働により実施する。<u>読書推進のための啓発事業。</u> 令和 6 年 10 月～11 月実施予定
おはなし会・えほんのじかん	2 歳から小学生を対象に本や絵本の楽しさを伝えるため、昔話の語りや読み聞かせ等をボランティアの協力により実施する。 ○ おはなし会 (本館：毎週土曜日) (大谷公民館図書室：毎月第 1・3 土曜日) ○ えほんのじかん (本館：毎月第 1・2・4・5 火曜日) (大石分館：毎月第 2 土曜日) (たちばな分館：毎月第 3 土曜日)
夏休み事業	図書館の仕事の体験を通して図書館利用の促進と本への興味を持ってもらうために実施する。 ○ 体験図書館員 実施日 8 月 8、9 日 午前の部・午後の部計 4 回 対 象 小学 5・6 年生
あかちゃんおはなしかい	乳幼児を対象に絵本等の楽しさを伝えるため、絵本の読み聞かせや手遊び・わらべうたなどの事業を実施する。 会 場 図書館本館集会室 実施日 毎月第 3 火曜日
映画会	子ども向け映画会、一般向け映画会で、良質な映画文化に親しむ機会を提供する。 ○ 子ども映画会 年 3 回 ○ 一般向け映画会 年 2 回
図書のリサイクル	除籍図書・寄贈図書を一般市民に提供する。 <参考：令和 5 年度> ・個人 随時実施 年間 10,333 冊 ・団体 3 月 6、7 日 24 団体 983 冊 (児童書)
分館活性化事業	公民館事業と連携し、分館への利用につなげる。 ○ 公民館事業の各内容に合わせた図書リストの作成及び提供

事業名	内容
レファレンスサービス機能強化	多様化する市民の課題解決に対応するレファレンスサービスなどの情報機能の強化・充実を目指す。 ○ 夏休み児童・青少年レファレンスタイムの実施 ○ 一般レファレンスデスクの実施 図書館本館 火曜日 9 時～正午
青少年サービス強化事業	読書離れといわれる青少年世代に本への興味を高められるよう、各種事業を展開する ○ 青少年向け電子書籍の収集 ○ 青少年向けの進路や社会生活に関する資料を収集
子どもの読書活動支援センター事業	『上尾市子どもの読書活動推進計画』（あげお子ども読書プラン）に基づき、家庭・地域・学校の読書活動の推進を図る。 ○ あっぴいぶっくるセット本、えほんあっぴいぶっくる、学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセットの貸出 ○ 各種読書推進事業の実施 ○ 読み聞かせボランティアの育成や技術向上のための事業の実施
ブックスタート事業	絵本を活用した親子のふれあいや乳幼児の早い時期から読書に親しむ環境づくりの一環として、4 か月児健診時に、あかちゃんと保護者に絵本の読み聞かせを行い、絵本を配布する。
セカンドブック事業	文字が読めるようになり、知る喜びにあふれる小学校 1 年生を対象に、市内全小学校でおはなし会を行い、読んだ本などを記録できる「読書パスポート」を配布する。 ブックスタート事業の次のステップとなる事業。 実施時期：5 月 23 日(木)～6 月 27 日(木)

(2) 令和6年度社会教育関係団体補助金一覧

補助金名称	事業内容	交付団体	交付額
社会教育関係団体補助金（上尾市PTA連合会補助金）	上尾市内の単位PTA相互の連絡を密にし、研修会、講演会等の実施、広報発行などを行い、教育の振興発展を図る。	上尾市PTA連合会	359,500 円
社会教育関係団体補助金（ボーイスカウト上尾市連絡協議会補助金）	上尾市在住の青少年に、ボーイスカウトの組織活動に加わることによって、自らの健康を築き社会に奉仕できる能力や人生に役立つ技能を体得させる。	ボーイスカウト 上尾市連絡協議会	162,000 円
社会教育関係団体補助金（ガールスカウト上尾地区協議会補助金）	市内におけるガールスカウト運動の健全な推進と発展を目的とする。リーダーの資質の向上のために、学習会やユニセフ、赤い羽根募金等の奉仕活動に参加する。	ガールスカウト 上尾地区協議会	81,000 円
社会教育関係団体補助金（文化団体連合会補助金）	上尾市内の文化団体相互の連絡調整を図り、個々の文化活動を育成するとともに、市民文化の向上と文化芸術の振興・発展充実のため諸事業を展開する。	上尾市文化団体連合会	750,000 円
社会教育関係団体補助金（まなびすと指導者バンク活動推進会議補助金）	多くの市民に幅広い分野での魅力的な学習機会を提供するため、まなびすと市民講座、ちょっとだけ体験広場を実施する。	まなびすと指導者 バンク活動推進会議	300,000 円
社会教育関係団体補助金（家庭教育推進事業補助金）	すべての教育の出発点である家庭教育について、教育力の向上を図るため、家庭教育に関する講座を企画・運営。	カオル幼稚園 家庭教育学級	38,000 円
		みやした幼稚園 父母の会	40,000 円
		上尾富士見幼稚園 保護者会家庭教育学級	40,000 円

（３）上尾市生涯学習に関するアンケート調査について

【概要】

令和５年度は第５次生涯学習振興基本計画（計画期間：令和３年度～令和７年度）の中間年となることから、市民意識の変化や生涯学習振興基本計画の現状と課題を分析するために、また、今後の計画改定の参考とするためアンケート調査を実施した。

【概要】

- 実施期間 令和５年１１月２０日～１２月２５日（一部 令和６年１月１５日）
- 周知方法 ・チラシの配布、ポスターの掲示
- 配布方法 〔アンケート用紙〕
 - ・ 郵送：１,０４０部（１８歳以上の市民、社会教育委員、公民館運営審議会委員、原市・畔吉集会所運営委員）
 - ・ 配架：１,２００部（市立公民館・集会所、市役所）〔チラシの配布〕
 - ・ 社会教育団体、市内幼稚園などの保護者会
 - ・ 図書館、市民体育館、市民活動支援センター、文化施設
- 回答方法 ・ 配布したアンケートによる回答
- ・ オンラインからの回答（チラシ、ポスターのＱＲコードから）

【回答件数】

アンケート用紙：５４７件
オンライン回答：１１７件
合計：６６４件

【結果】

※ 別冊資料２参照

【資料 関係法令】

○社会教育法（抜粋）

（昭和二十四年六月十日法律第二百七号）

第三章 社会教育関係団体

（社会教育関係団体の定義）

第十条 この法律で「社会教育関係団体」とは、法人であると否とを問わず、公の支配に属しない団体で社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とするものをいう。

（審議会等への諮問）

第十三条 国又は地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が審議会等（国家行政組織法（昭和二十三年法律第百二十号）第八条に規定する機関をいう。第五十一条第三項において同じ。）で政令で定めるものの、地方公共団体にあつては教育委員会が社会教育委員の会議（社会教育委員が置かれていない場合には、条例で定めるところにより社会教育に係る補助金の交付に関する事項を調査審議する審議会その他の合議制の機関）の意見を聴いて行わなければならない。

第四章 社会教育委員

（社会教育委員の設置）

第十五条 都道府県及び市町村に社会教育委員を置くことができる。

2 社会教育委員は、教育委員会が委嘱する。

第十六条 削除

（社会教育委員の職務）

第十七条 社会教育委員は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、左の職務を行う。

一 社会教育に関する諸計画を立案すること。

二 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。

三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

2 社会教育委員は、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができる。

3 市町村の社会教育委員は、当該市町村の教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導を与えることができる。

第十八条 社会教育委員の委嘱の基準、定数及び任期その他社会教育委員に関し必要な事項は、当該地方公共団体の条例で定める。この場合において、社会教育委員の委嘱の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

○上尾市社会教育委員に関する条例

(昭和49年7月1日条例第36号)

(設置)

第1条 社会教育法(昭和24年法律第207号)第15条第1項の規定に基づき、上尾市社会教育委員(以下「委員」という。)を置く。

2 社会教育法第18条に規定する委員の委嘱の基準、定数及び任期については、この条例の定めるところによる。

(委嘱の基準)

第2条 委員は、次に掲げる者の中から、上尾市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が委嘱する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験のある者

(定数)

第3条 委員の定数は、15人以内とする。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 第2条第1号及び第2号に掲げる委員は、委嘱された時における当該身分を失ったときは、その職を失う。

3 教育委員会は、特別の理由があると認めるときは、委員の任期中においても、これを解嘱することができる。

4 委員は、再任されることができる。

(委任)

第5条 この条例に定めるもののほか、委員に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

1 この条例は、公布の日から施行する。

2 上尾市社会教育委員設置条例(昭和35年上尾市条例第2号)は、廃止する。

附 則(平成12年条例第2号)

この条例は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成12年条例第7号)抄

この条例は、平成12年4月1日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- (1) 第5条及び第9条の規定 平成12年7月1日

附 則(平成26年条例第5号)

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

○上尾市社会教育委員会議運営規則

(平成26年8月22日教委規則第15号)

上尾市社会教育委員会議運営規則(昭和35年上尾市教育委員会規則第1号)の全部を改正する。

(趣旨)

第1条 この規則は、上尾市社会教育委員に関する条例(昭和49年上尾市条例第36号)第5条の規定に基づき、上尾市社会教育委員(以下「委員」という。)の会議(以下単に「会議」という。)の運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(議長及び副議長)

第2条 会議に、議長及び副議長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 議長は、会務を総理し、会議を代表する。

3 副議長は議長を補佐し、議長に事故のあるときは、その職務を代理する。

(会議)

第3条 会議は、議長が招集する。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ、これを開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第4条 会議の庶務は、教育総務部生涯学習課において処理する。

(委任)

第5条 この規則に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、議長が会議に諮って定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成27年教委規則第5号)

1 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律(平成26年法律第76号。次項において「改正法」という。)の施行の日(平成27年4月1日)から施行する。

(経過措置)

2 改正法附則第2条第1項の場合においては、改正後の上尾市社会教育委員会議運営規則の規定は適用せず、改正前の上尾市社会教育委員会議運営規則の規定は、なおその効力を有する。

令和6年度公民館講座事業〔事業分類・生涯学習振興基本計画による体系〕

		きっかけをつくる						連携・協働した学び		地域に向き合う学び	成果の活用
		世代別講座事業	一般教養に関する講座事業	芸術・文化・文化財に関する講座事業	健康・スポーツに関する講座事業	家庭生活に関する講座事業	人権教育に関する講座事業	大学等との連携による講座事業	学校・家庭・地域が連携した学習事業	政策・施策に関する講座事業	グループ交流事業
実施講座数	143	30	18	23	15	15	6	9	6	12	9
基本計画1 つくる											
A きっかけをつくる											
1 ライフステージに応じた学び	31	30	0	0	1	0	0	0	0	0	0
2 学習スタイルに応じた学び	76	0	16	21	14	14	1	4	1	5	0
3 文化財の啓発・活用	3	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0
4 福祉に関する教育・啓発	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
5 今日的課題の学び	10	2	2	1	1	1	0	0	2	1	0
B 人と地域の絆をつくる											
1 郷土理解	6	1	1	0	0	0	1	1	0	2	0
2 人権教育の推進	6	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0
3 関係各課と連携した講座	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0
4 Society5.0に対応した事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 新しい生活様式に適合した事業	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
基本計画2 支える											
C 活動を支える											
1 グループ交流事業（公民館まつり等）	10	0	0	1	0	0	0	0	0	0	9
基本目標3 つなぐ											
D 産学官民をつなぐ											
1 大学等教育機関との連携	9	1	0	1	0	0	1	6	0	0	0
2 学校・家庭・地域との連携	18	3	0	3	2	1	0	0	4	4	1
3 企業との連携	12	4	0	0	0	1	1	3	2	1	0

令和6年度 上尾公民館事業計画

NO	事業名	時期	計画分類
			事業のねらい・内容
世代別講座			
1	親子で体験クラフトバンド～ハロウィンは自分だけのかごでトリック・オア・トリート～	10月	A-1
			クラフトバンドを編んで、親子で楽しくカボチャのかごを作る。
2	夏休み子ども教室 タイルで作るガラスドームランプ	8月	A-1
			いろいろな色・形のタイルやガラス細工などを使い、オリジナルのガラスドームランプを制作する。
3	夏休み科学教室～空の色の不思議～	8月	A-1
			身近な空の色を通して理科への理解を深め、レイリー散乱の実験と工作・インタラクティブ作品の体験をする。
4	発見！チョコレートのひみつ	1月	A-1 / D-3
			明治製菓による小学4～6年生向け食育講座。
5	シニア世代のためのライフプラン～知っておきたいお金の基礎知識～	6月	A-1
			人生100年時代を見据えたマネープラン、資産運用の正しい知識を学ぶ。
一般教養に関する講座			
1	デコパージュでマイバッグ作り	9月	A-2
			デコパージュの技法を学び、オリジナルのバッグを作製する。
2	粘土で作るミニチュアスイーツ	11月	A-2
			小さくて可愛いが精巧なミニチュアスイーツを作る。
3	三国志に出てくる論語	2月	A-2
			論語の中でも三国志に登場する論語にスポットを当て学ぶ。
芸術・文化・文化財に関する講座			
1	心を伝える絵手紙講座	8～9月	A-2
			日常のありのままの気持ちを描き伝える「絵手紙」の制作を基礎から学ぶ。
2	アフリカの風を感じるカリンバ～心に響く癒しの音～	10月	A-2
			指で弦を弾くと、まるでオルゴールのような柔らかな音色が響くカリンバを体感する。
3	埼玉の主な城館part2	11月	A-2
			県内には数多くの城館が存在しており、前回の講座で説明されなかった城館について学ぶ。

1	脳活エクササイズ～ライフキネティックで楽しくトレーニング～	6月	A-2 中高齢者の注意力と理解力を向上させ、記憶力低下を予防する。
2	ゆがみ改善！女性のための骨盤体操	10月	A-2 ストレッチやウォーキングで骨格を正常な状態に近づけ、体の深い部分を鍛え、基礎代謝を上げる。
家庭生活に関する講座			
1	私だけのアロマハンドクリーム作り～この冬は優しい香りに包まれて～	10月	A-2 アロマの基礎知識を学び、乾燥する季節が来る前に天然素材を使ったアロマハンドクリームを作る。
2	季節の寄せ植え	12月	A-2 年末年始に向けて華やかな寄せ植えを作る。
人権教育に関する講座			
1	人権講座「シニアライフでささえ愛～高齢者のしあわせ～」	12月	B-2 家族・友人など周囲の人たちの人権を考慮しながら幸せなシニアライフを目指す。
大学等との連携による講座			
1	薬と健康講座	12月	D-1 日本薬科大学と連携し、薬や健康についての専門家を招き、健康維持に役立つ講義を実施する。
2	ストレスに負けない脳の作り方	2月	D-1 人間総合科学大学と連携し、ストレスの仕組みと、科学的なメンタルトレーニング法について学ぶ。
学校・家庭・地域が連携した講座			
1	現代の課題について（わたしと家族の「そぞく」講座）	10月	A-5 / D-3 連携協定を締結している生命保険相互会社から相続のキホンについての解説や「生前贈与」の有効性について学ぶ。
政策・施策に関する講座			
1	防犯教室 アルソックほっとライフ講座	12月	B-5 / D-3 防犯クイズ講座 クイズを通して年末年始の防犯意識を高める。
成果の活用			
1	第47回上尾公民館まつり	6月	C-1 公民館利用サークルの活動の成果を発表する機会を提供すると共に、地域住民との交流を図る場とする。

令和6年度 上平公民館事業計画

NO	事業名	時期	計画分類
			事業のねらい・内容
世代別講座			
1	風鈴づくり	7月	A-1
			夏の風物詩のひとつである風鈴を作り、手作りの楽しさを体験する。
2	スイーツデコで貯金箱	7月	A-1
			スイーツデコでお菓子の貯金箱を作る。
3	身近な自然と生き物を知る	7月	A-1 / B-1
			身近な生き物の標本などにより、郷土の自然に対する理解を深める。
4	えいごであそぼう！	7月	A-1
			未就学児と保護者を対象に、英語の歌や劇遊びなどで遊びながら英語に親しむ。
5	高齢者のための元気体操	9月	A-1
			人生100年時代に適応できる体力づくりのため、笑顔で元気にできる健康体操を学ぶ。
一般教養に関する講座			
1	地球の也立ちと中身を知る	6月	A-2 / A-5
			環境問題を意識するきっかけとして、日常目に見ている大地の下にあるものについて学ぶ。
2	パリの歴史と文化	8月	A-2
			オリンピックの開催地パリの歴史・文化を学ぶ。
3	上尾周辺地域の歴史を学ぶ	9月	A-2
			上尾市に隣接する伊奈氏屋敷跡について、最新の調査に基づきこれまでに分かっていることを学ぶ。
芸術・文化・文化財に関する講座			
1	源氏物語講座～光源氏の須磨流離と七絃琴	6月	A-2 / D-1
			聖学院大学准教授を講師に、須磨・明石巻から、光源氏の悲哀や人々との交流、文人の左遷などを読み解く。
2	山田恭弘&チョコモカ オカリナコンサート	9月	A-2 / C-1
			オカリナの音の響きや美しさをオカリナ奏者・山田恭弘さんの演奏及びオカリナサークル・チョコモカとのコラボを楽しむ。
3	高梨智子ピアノコンサート～デンマークの音楽を訪ねて	1月	A-2
			地域在住のピアニスト・高梨智子さんによる、留学経験のあるベルギーの音楽のピアノコンサートを開催
健康・スポーツに関する講座			
1	バランスボール教室	6月	A-2
			バランスボールを使って、簡単なストレッチ、有酸素運動をして体力アップを目指す。

2	骨盤体操	10月	A-2 身体の歪みを予防して健康増進を図る。
3	フォークダンス体験教室	11月	A-2 / 様々な種類のフォークダンスを学び、楽しさを知る。
4	ノルディックウォーキング	2月	A-2 / A-1 通常のウォーキングよりも効率的に健康増進・体力維持ができることを理解し実践する。
家庭生活に関する講座			
1	ハワイアンキルト	10月	A-2 パッチワークの基礎知識を習得し、ハワイアンキルトの作品を一つ完成させる。
2	お菓子作り	11月	A-2 地元の食材を使ったお菓子作りを学ぶ。
3	折り紙	1～2月	A-2 指先を使い集中して作品を作ることにより、脳の活性化に役立てる。
人権教育に関する講座			
1	震災報道とデマ・流言	5月	B-2 / B-1 / D-3 震災時のデマや流言について取り上げ、人権侵害について考える。
大学等との連携による講座			
1	睡眠と健康	11月	D-3 / A-2 良い睡眠をとるためのポイントを学び、生活習慣病予防などに役立てる。明治生命との連携事業
2	薬のはなし	11月	D-1 / A-2 薬についての正しい知識を学ぶことにより、毎日の健康管理に活かす。（日本薬科大学）
政策・施策に関する講座			
1	フレイル予防	12月	B-3 / D-2 上尾市食生活改善推進員協議会上平地区との連携事業。
2	SDGs	3月	B-5 / A-2 / B-3 環境政策行政との連携事業として、埼玉中央青年会議所から講師を招きSDGsを学ぶ
成果の活用			
1	作品展示発表会	11月	C-1 上平公民館利用団体が学習活動で得られた成果を発表する場として作品展示発表会を開催する。
2	音楽サークルコンサート	11月	C-1 上平公民館利用団体のうち、音楽グループを対象に生涯学習活動で得られた成果を発表する場としてコンサートを開催する。

令和6年度 平方公民館事業計画

NO	事業名	時期	計画分類
			事業のねらい・内容
世代別講座			
1	ブルーベリー摘みとお菓子作り	8月	A-1 / D-2 ブルーベリー摘みを体験し、収穫したブルーベリーを使って親子でお菓子作りを楽しむ。
2	ビックリ!飛び出すポップアップカードを作ろう	7月	A-1 飛び出すカードや不思議絵を作りアートの魅力や面白さを発見する。
3	キッズダンス	7月 8月	A-1 音楽に合わせて楽しく体を動かすことで、リズム感や柔軟性を養い基本のステップを習得する。
4	ドローン教室	8月	A-1 / D-1 ドローンの操作方法やルールを習い、安全に楽しく使用することを学ぶ。
5	脳トレ 健康ピアノ	7月	A-1 / A-5 手先を動かすことは脳トレに抜群、初めての人にもできる簡単な曲をキーボードで挑戦する。
一般教養に関する講座			
1	薬草染め	9月	A-2 季節の薬草染めを学び、自分なりのオリジナルな染め物を制作する。
2	浮世絵の歴史と体験	1～2月	A-2 浮世絵の歴史や基礎知識を学び、実際に摺りをし浮世絵版画のわざとその魅力を体感する。
3	文学講座 地震と文学	3月	A-2 地震と近代文学の関係性について専門家から学ぶ
芸術・文化・文化財に関する講座			
1	脳トレミュージック 歌声	4月	A-2 / A-5 大きな声で楽しく歌って脳を活性化させ、心と身体をリフレッシュする。
2	一閑張り	10月	A-2 / D-2 和紙と柿渋を使って作る伝統工芸の一閑張りの技法を習い作品を制作する。
3	そば打ち教室	2月	A-2 そば打ちを習い、自分で打ったそばを楽しむ。
4	落語講座	2月	A-2 日本の伝統的な話芸である古典落語を楽しむ。

5	スティールパンコンサート	3月	A-2 珍しい楽器スティールパンの音楽を生で楽しむとともに簡単な曲を体験する。
健康・スポーツに関する講座			
1	スポーツウェルネス吹矢教室	9月	A-2 / D-2 腹式呼吸を取り入れて行うスポーツ吹矢の基本を習い健康促進する。
2	鞭杆教室	6月	A-2 / D-2 細い棒を使って運動する中国伝統武術「鞭杆」の基本的な動作と呼吸法を習い健康増進を図る。
家庭生活に関する講座			
1	パーチメントクラフトと水引	5～6月	A-2 ヨーロッパの伝統工芸と日本の伝統工芸を体験し、コラボした作品を作る。
2	お料理教室	10・11・12月	A-2 調理学校元講師より、家庭で誰でも使える料理のコツを学ぶ。
3	美文字教室	1～2月	A-2 名前などの実用的な文字を正しく美しく書けるように基本とコツを習う。
人権教育に関する講座			
1	日本人と忠臣蔵	12月	B-2 / A-2 人権の視点から日本の時代劇について映像を交えながら学ぶ。
大学等との連携による講座			
1	矢島園見学と日本茶	6月	D-3 / A-2 / B-1 地域の企業である矢島園の工場見学をし、新茶の美味しい淹れ方を学びこれからの生活に活かす。
学校・家庭・地域が連携した講座			
1	革工芸教室	11月	D-2 / A-2 使い込むほどに風合いを増す皮革で、小物作りを学ぶ。
2	クリスマス吹奏楽コンサート	12月	D-2 吹奏楽の演奏を楽しみ、楽器の特徴や音色を知ることによって音楽に親しむ。
政策・施策に関する講座			
1	脳トレミュージックベル	5月	A-2 / A-5 まなびすと指導者に登録している講師を迎え、ミュージックベルに挑戦し脳の活性化をはかる。
2	食育講座	10月	B-3 / A-2 平方地区の食生活改善推進協議会と連携して実施する。
成果の活用			
1	平方公民館サークル発表会・展示会	11月	C-1 公民館利用サークルの活動の成果を発表する機会として展示会・発表会を開催する。

令和6年度 原市公民館事業計画

NO	事業名	時期	計画分類
			事業のねらい・内容
世代別講座			
1	トルコモザイクガラスでプッシュライトを作ろう	7月	A-1
			トルコガラスを使って、プッシュライトを制作する
2	子ども体験教室 警察官になってみよう	8月	A-1
			小学生を対象に、警察官がどんな仕事をしているのか見て・聞いて・体験する。また、他校や他学年児童との交流を図り、夏休みの思い出にする。
3	親子で体験 お湯ポチャレシビ～災害時にも活用できるポリ袋料理～	8月	A-1 / D-2
			災害時にも活用できるポリ袋料理を親子で体験することで防災について親子で話し合うきっかけとする。
4	ちぎり絵	3月	A-1
			日本古来の和紙を手でちぎり、台紙に季節の風物を題材にして心温まる作品を作りあげる
5	原市シニア学級	5月	A-1 / A-5
			◎終活セミナー ◎健康セミナー ◎映画鑑賞
一般教養に関する講座			
1	文学講座	6月	A-2
			平安時代の女流作家を取り上げ、その人柄や作品の個性などを学ぶことで古典文学の学習意欲を高めるきっかけとする。
2	埼玉県の巡礼	9月	A-2
			巡礼の魅力や県内の霊場を、文化的観点から学ぶ。
3	『笑い文字』で感謝の気持ちを伝えよう！	12月	A-2
			「感謝と喜び」がテーマである『笑い文字』を体験し、周囲の人々に感謝の気持ちを伝えるきっかけとする。
芸術・文化・文化財に関する講座			
1	とんぼ玉教室	6月	A-2
			とんぼ玉の基本的な作り方を学び、オリジナルアクセサリを作る。
2	はらいち寄席	9月	A-2
			古典落語の魅力を知る機会を提供し、楽しむことにより心豊かな時間を過ごす。
3	はらいちオータムコンサート	10月	A-2 / D-2
			クラシックや懐かしい歌謡曲の生演奏を聴いて、心弾むひとときを過ごす。
4	金継ぎ教室	11月	A-2
			日本古来の伝統技術「金継ぎ」の歴史を学びながら、実際に陶器の修復を体験する。
5	スマホ写真講座	11月	A-2
			スマホで撮影する構図やノウハウを学び、納得の一枚を撮る
健康・スポーツに関する講座			
1	カーレット（卓上カーリング）を体験しよう	8月	A-2
			カーレットのプレーの仕方・ルールを学び、ゲームを体験し楽しむ。

2	卓球バレー体験教室	7月	A-2 / A-4 6対6で卓球台とピンポン球を使ってバレーのように競うスポーツ。パリ五輪の期間中に子供から高齢者、視覚障害のある人も楽しめるパラスポーツに親しむ。
家庭生活に関する講座			
1	防災セミナー ～「自助」と「共助」の力～	4月	A-5 / D-3 災害から命を守るため「自助」と「共助」の力が極めて重要。一人ひとりが災害と向き合い、被害をより小さくするために必要な備えについて考える。
2	山もみじの盆栽で秋を楽しもう	7月	A-2 もみじを使って盆栽の作り方や管理の方法について学ぶ。
3	韓国料理	2月	A-2 上尾市在住の韓国出身者と韓国の代表的な料理を作る。文化や伝統などを知る機会とする。
人権教育に関する講座			
1	災害・防災と男女共同参画 ～男女共同参画から見た防災対策～	6月	B-2 D-1 避難所生活の配慮や日頃の備えなど、「男女共同参画」の視点からの防災対策について考える。
大学等との連携による講座			
1	50代からの簡単！きれいい好印象メイク講座	4月	D-3 齢とともに変化する肌質や、年齢なりの悩みに沿ったメイク方法を学び、いきいきと前向きに過ごすきっかけとする。
2	漢方薬のウソとホント	11月	D-1 中国医学と日本医学の歴史、漢方薬の効果・副作用、漢方薬と認知症などウソかホントか受講者参加型の講座
学校・家庭・地域が連携した講座			
1	原市日本語教室	通年	D-2 外国籍市民を対象とした実践的な日本語学習教室（原市日本語ボランティアサークルへの委託事業）
政策・施策に関する講座			
1	原市地域の遺跡	4月	A-3 / B-1 原市地域の遺跡について、実際の出土品を見ながら学ぶ。
2	食育講座	12月	B-3 / D-2 上尾市食生活改善推進員協議会原市地区との連携事業。
3	パン好き男子のはじめてのパン作り	7月	A-2 家庭でも作れる電気オーブンで焼く、パン1種と蒸しパン1種を作る。
成果の活用			
1	サークル活動紹介展	2～3月	C-1 公民館利用サークルの活動成果の発表と地域住民との交流を図る。
2	公民館サークル春のコンサート	3月	C-1 公民館活動の音楽系サークルによるコンサート。活動成果の発表と地域住民との交流を図る。
3	公民館サークル体験会	3月	C-1 公民館活動の体育系サークルにより、地域の方たちと一緒に活動を体験し興味を持ってもらう。

令和6年度 大石公民館事業計画

NO	事業名	時期	計画分類
			事業のねらい・内容
世代別講座			
1	キッズサイエンス～電子楽器を作ろう～	7月	A-1
			小学校高学年を対象に、鉛筆で塗った鍵盤が音を作る
2	夏休み子ども教室～草木染をやってみよう～	7月	A-1
			大きなハンカチとコースターで、日本茶を染料にした草木染を体験する
3	親子スイーツ作り教室	後期	A-1
			小学生と保護者を対象に、スイーツ作りを楽しみ味わう
4	親子寄せ植え教室	後期	A-1
			親子で協力しながら、季節の寄せ植えを作る
5	大石若返り学級	9～10月	A-1
			高齢者を対象に、身近な問題について学んだり、充実した生活が出来るような場を提供する
一般教養に関する講座			
1	「地球の歴史」～生物と地球環境の共進化～	6月	A-5
			地球科学の入門講座。46億年の地球の歴史を学び、実際に古生物の「実物化石図鑑」を作成する
2	文学講座	後期	A-2
			文学に親しむきっかけを作る
3	歴史講座「埼玉の戦国史と城」	後期	B-1
			埼玉県内にある城址を紹介しながら、戦国時代の出来事を振り返る
芸術・文化・文化財に関する講座			
1	大石ふれあいコンサート	6月	D-2
			上尾市吹奏楽団によるアニメ・クラシックなどなじみの深い曲の演奏会
2	相撲甚句	前期	A-2
			相撲甚句を学び、歌う
3	音楽講座	前期	A-2
			音楽家を取り上げ、曲の背景や歴史を学びながら、講師によるピアノ演奏で音楽を楽しむ
4	初心者のための仏像鑑賞	後期	A-3
			仏像の種類や形、時代背景などを学ぶ

健康・スポーツに関する講座			
1	不安とストレスに悩まない7つの習慣	5月	A-5 不安やストレスに悩まされないような心の持ち方・習慣を身につける
2	リラクゼーションヨガ～心と体をリラックスしませんか～	9月	A-2 ヨガで心と体をリラックスさせて、健康できれいな身体を目指す
3	足ツボマッサージで健康に	後期	A-2 身体の不調と繋がっているツボを知り、足ツボを押しマッサージすることで医者いらずの体を目指す
家庭生活に関する講座			
1	刺しゅうで作るピルケース（薬箱）	前期	A-2 好きな刺しゅうでアクセサリ入れにもなるオリジナルピルケース（薬箱）を作る
2	初心者麻雀教室	後期	A-2 初心者を対象に、楽しみながら麻雀を基礎から学び、脳トレに役立てる
人権教育に関する講座			
1	コミュニティ人権講座	2月	B-2 拉致問題について学ぶ
大学等との連携による講座			
1	箸づくり～私の一膳	後期	A-2 / D-1 箸のマナーを学びながら、自分に合った箸を作る
学校・家庭・地域が連携した講座			
1	介護予防教室	5～3月	D-2 / A-5 高齢者を中心に、介護いらずの軽体操などを実施
政策・施策に関する講座			
1	トルコモザイクガラスでガーデンライトを作ろう	8月	A-2 トルコガラスを用いて、モザイク柄で装飾したガーデンピックライトを作り楽しむ
2	防災講座	10月	D-2 / B-3 防災について学び役立てる（若返り学級共催）
成果の活用			
1	第34回大石公民館まつり	6月	C-1 / D-2 大石公民館で活動しているサークル、地域団体による作品展示、実技発表、模擬店などの成果発表

令和6年度 大谷公民館事業計画

NO	事業名	時期	計画分類
			事業のねらい・内容
世代別講座			
1	親子で学ぶエネルギーの創・蓄・省 ゼロカーボン工作教室	7月	A-1 / D-3
			LEDライトの工作とUDトラックス上尾スタジアムLEDライト設置映像により省エネや太陽光発電のしくみについて学ぶ。
2	最新トラックの運転席乗降体験	7月	A-1 / D-3
			UDトラックスの初代トラックから最新型までを見学し、最新トラックの運転席への乗降体験を通して地元愛を育む。
3	親子で体験！夏休みとんぼ玉教室	8月	A-1
			色ガラスの模様を入れたとんぼ玉を作り、涼しげで夏にぴったりのガラス工芸の魅力と楽しさに触れる。
4	親子でボトルアクアリウム作り	8月	A-1
			ビンの中に水草とメダカを入れて自分好みの風景を作れるグラスアクアリウム作り、生態系の仕組みを学ぶ。
5	子ども囲碁教室	12月	A-1 / D-2
			脳の活性化を促進し集中力を鍛えるといわれる囲碁の基本ルールやマナーを学び、囲碁の楽しさ奥深さを体験する。
一般教養に関する講座			
1	筆文字でオリジナルメッセージカードを作ろう	6月	A-2
			大切な人に贈るメッセージ「ありがとう」「おめでとう」など、自分だけの個性溢れる筆文字を描く。
2	友禅教室	後期	A-2
			型紙を使った熊谷染めを体験する。
3	コーヒーの歴史と美味しい入れ方	2月	A-2
			コーヒーの正しい知識を身につけ、飲み手の好みに合わせる技術を学ぶ。
芸術・文化・文化財に関する講座			
1	季節を描く 心の絵手紙	5月	A-2
			季節の野菜や果物をテーマに作製する。
2	一緒に楽しむゴスペル講座	11月	A-2
			発声の基礎を学び、大勢で一つのハーモニーを作り出すゴスペルの魅力を味わう。

3	ホリデイ・ゴスペルコンサート	12月	A-2 ゴスペルを聴く機会を提供し、ゴスペルの特徴や歴史などの紹介をすることにより、音楽を身近に感じる。
健康・スポーツに関する講座			
1	何歳からでもできる筋力アップ体操	10月	A-2 ストレッチを通して自分の体を知り、自宅でもできる体操で、姿勢改善・体力向上・柔軟性アップで快適な生活を目指す。
2	冷えと漢方講座	後期	A-2 冷え対策の食事・漢方を知って心も体もぽかぽかと。
家庭生活に関する講座			
1	初めてのそば作り	12月	A-2 / D-2 栄養素を豊富に含んだそば作りを体験し、作りたての美味しいそばを食べ、その奥深さに触れる。
2	クリスマススワッグ	12月	A-2 フレッシュな針葉樹やドライフラワーを使って長く飾れ、お正月飾りにもアレンジできる壁掛けを作る。
人権教育に関する講座			
1	川柳にみる人と社会	6月	B-2 ハンセン病を患いながらも川柳を書き続けた中山秋夫の作品を読み解くことを通して人権について考える。
大学等との連携による講座			
1	イギリス王室の関わりからイギリスの食とスポーツを考える	9月	D-1 イギリスの文化に与えたイギリス王室の影響を、紅茶と競馬を例にして、その歴史や発展を画像・映像を交えて聖学院大学教授から学ぶ。
学校・家庭・地域が連携した講座			
1	金融経済教育講座	後期	D-3 自立的で安心かつ豊かな生活を送るため、お金に関する知識や判断力を高める。
政策・施策に関する講座			
1	歴史講座～遺跡から上尾の歴史を知る～	9月	A-3 / B-1 市内で発掘された遺跡の視点から、上尾の歴史をもっと身近に感じ、学ぶ。
2	食育講座	11月	D-2 食改との共催事業として米利用料理をつくり栄養バランスが整った献立を学ぶ。
成果の活用			
1	大谷公民館サークル活動発表会	11月	C-1 サークル活動に興味のある市民との交流を図り、来場された方に参加してもらうきっかけを作る。

令和5年度

上尾市生涯学習に関するアンケート調査

- ◆ あなたの生涯学習活動についておたずねします。 P. 2
- ◆ オンライン講座を受講したことがある人におたずねします。 P. 8
- ◆ 市立公民館・生涯学習課の事業についておたずねします。 P. 10
- ◆ あなた自身についておたずねします。 P. 15
- ◆ 自由意見 P. 16

【アンケート概要】

○実施期間：R5. 11. 20～12. 25（一部R6. 1. 15）

○周知方法：チラシの配布、ポスターの掲示

○回答方法：回答用紙、WEB

		WEB 回答	回答 件数	男性								女性							
				19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上		
一般	18歳以上の市民		140	50	1	6	5	4	4	13	17	87	3	7	10	11	21	15	20
	18歳以上の市民	●	63	26	1	4	4	4	6	5	2	36	5	9	11	7	3	1	0
	社会教育団体（※1）	●	4	3	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	1	0	0
	市内幼稚園等	●	20	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	1	7	12	0	0	0
	図書館等（※2）	●	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
	小計		228	79	2	10	9	8	10	19	21	145	8	17	28	31	25	16	20
施設利用・関係者等	上尾公民館		91	21	0	0	0	0	0	2	19	69	0	0	1	2	11	15	40
	上平公民館		70	22	0	0	0	0	0	4	18	43	0	0	1	1	6	10	25
	平方公民館		65	22	0	0	0	0	0	2	20	39	0	0	0	4	2	11	22
	原市公民館		43	7	0	0	0	0	2	0	5	35	0	0	1	1	5	11	17
	大石公民館		53	11	0	0	1	0	0	0	10	38	0	0	0	1	2	9	26
	大谷公民館	●	19	14	0	0	0	0	1	2	11	5	0	0	0	0	2	2	1
	原市集会所		64	7	0	0	0	1	0	0	6	56	0	0	0	2	3	8	43
	畔吉集会所		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	公民館・集会所	●	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	0
	各種委員（※3）		21	11	0	0	0	0	2	1	8	10	0	0	0	1	0	1	8
	各種委員	●	8	4	0	1	0	0	2	1	0	4	0	0	1	0	1	1	1
	小計		436	119	0	1	1	1	7	12	97	301	0	0	4	13	33	68	183
合計			664	198	2	11	10	9	17	31	118	446	8	17	32	44	58	84	203

※1 市PTA連合会、ボーイスカウト上尾市連絡協議会、ガールスカウト上尾地区会議

※2 図書館、市民体育館、市民活動支援センター、文化センター、コミュニティセンター・イコス上尾

※3 社会教育委員、公民館運営審議会委員、原市・畔吉集会所運営委員

【回答方法】

		男性								女性							
		19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上		19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	
回答用紙	547	151	1	6	6	5	8	22	103	377	3	7	13	23	50	80	201
オンライン	117	47	1	5	4	4	9	9	15	69	5	10	19	21	8	4	2

あなたの生涯学習活動についておたずねします。

問 1 あなたは、この1年くらいの間に月1回以上どのようなことを学びましたか。また、今後どのようなことを学びたいと思いますか。

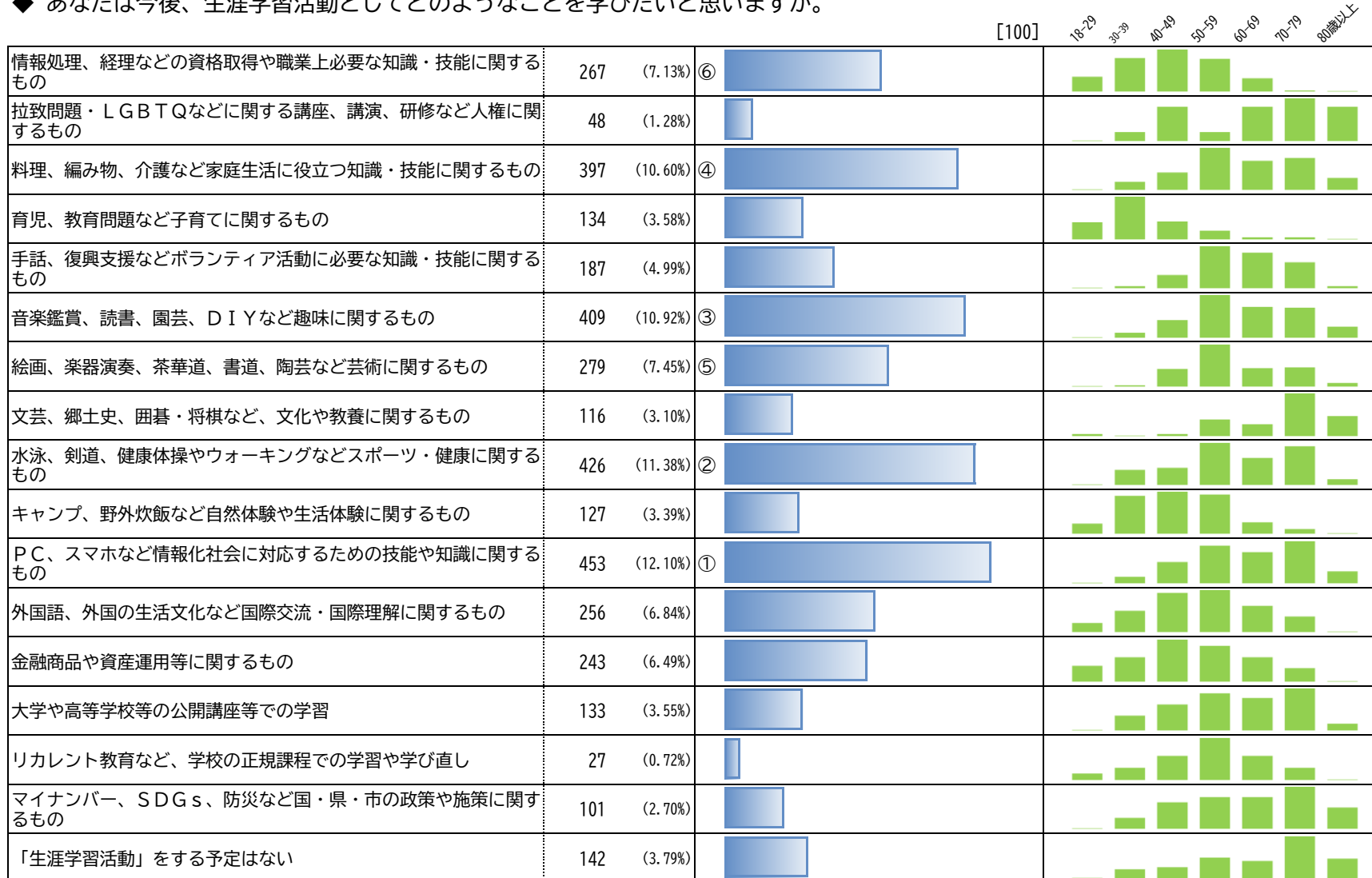
(上段：現在、学んでいること 下段：今後、学びたいこと) [200]

	全体		一般	生涯学習施設利用・関係者
情報処理、経理などの資格取得や職業上必要な知識・技能に関するもの	55 (4.38%)	79 (5.35%)		
拉致問題・LGBTQなどに関する講座、講演、研修など人権に関するもの	53 (4.22%)	44 (2.98%)		
料理、編み物、介護など家庭生活に役立つ知識・技能に関するもの	127 (10.10%) ④	168 (11.37%) ①		
育児、教育問題など子育てに関するもの	63 (5.01%)	44 (2.98%)		
手話、復興支援などボランティア活動に必要な知識・技能に関するもの	34 (2.70%)	61 (4.13%)		
音楽鑑賞、読書、園芸、DIYなど趣味に関するもの	135 (10.74%) ③	161 (10.90%) ②		
絵画、楽器演奏、茶華道、書道、陶芸など芸術に関するもの	149 (11.85%) ②	126 (8.53%) ⑤		
文芸、郷土史、囲碁・将棋など、文化や教養に関するもの	70 (5.57%)	81 (5.48%)		
水泳、剣道、健康体操やウォーキングなどスポーツ・健康に関するもの	194 (15.43%) ①	132 (8.94%) ④		
キャンプ、野外炊飯など自然体験や生活体験に関するもの	20 (1.59%)	62 (4.20%)		
PC、スマホなど情報化社会に対応するための技能や知識に関するもの	75 (5.97%) ⑥	138 (9.34%) ③		
外国語、外国の生活文化など国際交流・国際理解に関するもの	62 (4.93%)	90 (6.09%) ⑥		
金融商品や資産運用等に関するもの	40 (3.18%)	86 (5.82%)		
大学や高等学校等の公開講座等での学習	25 (1.99%)	52 (3.52%)		
リカレント教育など、学校の正規課程での学習や学び直し	11 (0.88%)	27 (1.83%)		
マイナンバー、SDGs、防災など国・県・市の政策や施策に関するもの	40 (3.18%)	54 (3.66%)		
その他	18 (1.43%)	18 (1.22%)		
「生涯学習活動」をしなかった。する予定はない。	86 (6.84%) ⑤	54 (3.66%)		

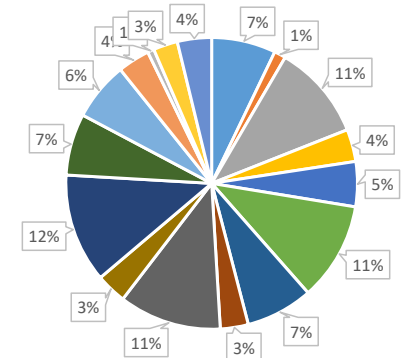
【参考：令和5年度上尾市市民意識調査の回収結果】

- 実施期間 令和5年11月15日～11月30日（12月12日までに郵送またはWEBで回答があったもの）
- 回収状況 1,667件／3,000件（回収数／配布数） 回収率：55.6%

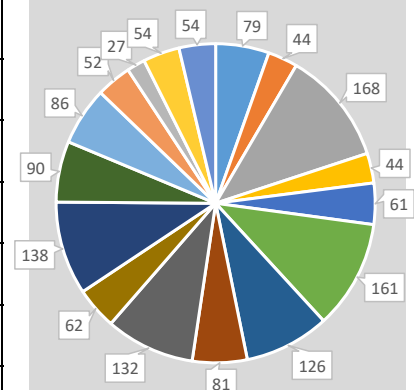
◆ あなたは今後、生涯学習活動としてどのようなことを学びたいと思いますか。



【市民意識調査の回答状況】



【生涯学習アンケートの回答状況】



◆ あなたは今後、生涯学習活動としてどのようなことを学びたいと思いますか。

	市民意識調査	生涯学習アンケート（全体）	生涯学習アンケート（オンラインで学びたいこと）
1	PC、スマホなど情報化社会に対応するための技能や知識に関するもの	料理、編み物、介護など家庭生活に役立つ知識・技能に関するもの	外国語、外国の生活文化など国際交流・国際理解に関するもの
2	水泳、剣道、健康体操やウォーキングなどスポーツ・健康に関するもの	音楽鑑賞、読書、園芸、DIYなど趣味に関するもの	音楽鑑賞、読書、園芸、DIYなど趣味に関するもの
3	音楽鑑賞、読書、園芸、DIYなど趣味に関するもの	PC、スマホなど情報化社会に対応するための技能や知識に関するもの	情報処理、経理などの資格取得や職業上必要な知識・技能に関するもの
4	料理、編み物、介護など家庭生活に役立つ知識・技能に関するもの	水泳、剣道、健康体操やウォーキングなどスポーツ・健康に関するもの	料理、編み物、介護など家庭生活に役立つ知識・技能に関するもの
5	絵画、楽器演奏、茶華道、書道、陶芸など芸術に関するもの	絵画、楽器演奏、茶華道、書道、陶芸など芸術に関するもの	絵画、楽器演奏、茶華道、書道、陶芸など芸術に関するもの
6	情報処理、経理などの資格取得や職業上必要な知識・技能に関するもの	外国語、外国の生活文化など国際交流・国際理解に関するもの	PC、スマホなど情報化社会に対応するための技能や知識に関するもの
7	外国語、外国の生活文化など国際交流・国際理解に関するもの	金融商品や資産運用等に関するもの	金融商品や資産運用等に関するもの
8	金融商品や資産運用等に関するもの	文芸、郷土史、囲碁・将棋など、文化や教養に関するもの	文芸、郷土史、囲碁・将棋など、文化や教養に関するもの
9	手話、復興支援などボランティア活動に必要な知識・技能に関するもの	情報処理、経理などの資格取得や職業上必要な知識・技能に関するもの	育児、教育問題など子育てに関するもの
10	育児、教育問題など子育てに関するもの	キャンプ、野外炊飯など自然体験や生活体験に関するもの	水泳、剣道、健康体操やウォーキングなどスポーツ・健康に関するもの
11	大学や高等学校等の公開講座等での学習	手話、復興支援などボランティア活動に必要な知識・技能に関するもの	大学や高等学校等の公開講座等での学習
12	キャンプ、野外炊飯など自然体験や生活体験に関するもの	マイナンバー、SDGs、防災など国・県・市の政策や施策に関するもの	マイナンバー、SDGs、防災など国・県・市の政策や施策に関するもの
13	文芸、郷土史、囲碁・将棋など、文化や教養に関するもの	大学や高等学校等の公開講座等での学習	手話、復興支援などボランティア活動に必要な知識・技能に関するもの
14	マイナンバー、SDGs、防災など国・県・市の政策や施策に関するもの	拉致問題・LGBTQなどに関する講座、講演、研修など人権に関するもの	拉致問題・LGBTQなどに関する講座、講演、研修など人権に関するもの
15	拉致問題・LGBTQなどに関する講座、講演、研修など人権に関するもの	育児、教育問題など子育てに関するもの	キャンプ、野外炊飯など自然体験や生活体験に関するもの
16	リカレント教育など、学校の正規課程での学習や学び直し	リカレント教育など、学校の正規課程での学習や学び直し	リカレント教育など、学校の正規課程での学習や学び直し

問 2 あなたが、生涯学習活動を行う目的は何ですか。（あてはまるものすべてに○） [400]

	全体		一般	生涯学習施設利用・関係者
自分の生き方・心をウェルビーイングにするため（幸せにするため）	377	(23.83%)		
健康・体力づくりのため	346	(21.87%)		
仲間づくりのため	217	(13.72%)		
時間の有効活用のため	167	(10.56%)		
家庭・日常生活に活用するため	183	(11.57%)		
仕事に役立てるため	93	(5.88%)		
技術の向上を図るため	67	(4.24%)		
地域や社会をよりよくするため	60	(3.79%)		
ボランティアに活かすため	65	(4.11%)		
その他	7	(0.44%)		

問 3 あなたが、主に生涯学習活動を行っている場所はどこですか。（3つ以内に○） [400]

市立公民館・集会所	351	(24.61%)		
自宅（オンライン学習を含む）	157	(11.01%)		
市内の文化施設（文化センターコミュニティセンター、イコス上尾）	125	(8.77%)		
市内の図書館	55	(3.86%)		
市民活動支援センター	12	(0.84%)		
市民体育館などのスポーツ施設	63	(4.42%)		
博物館や展示資料館、美術館など	38	(2.66%)		
小・中学校の施設	20	(1.40%)		
高校・大学の施設	19	(1.33%)		
国・県・他市町村の公共施設	43	(3.02%)		
民間施設（カルチャーセンターなど）	40	(2.81%)		
職場、職場の研修施設等	34	(2.38%)		
指導者・リーダー、仲間の家	26	(1.82%)		
海、山、川などの自然の中	27	(1.89%)		
その他	16	(1.12%)		

問 4 あなたは、生涯学習活動を通じて、地域等での人付き合いに変化がありましたか。（あてはまるものすべてに○） [400]

一緒に学習する仲間ができた	271	(34.79%)		
個人的にお付き合いする仲間や友人が増えた	170	(21.82%)		
近所付き合いが良好になった	46	(5.91%)		
地域の方との人間関係が悪化した	8	(1.03%)		
自治会などの地域コミュニティ活動に参加する機会が増えた	78	(10.01%)		
特に変化はない	198	(25.42%)		
その他	8	(1.03%)		

問 5 あなたは、生涯学習活動で学んだことをどのようなことに役立てたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○） [500]

	全体		一般	生涯学習施設利用・関係者
自分の生き方・心をウェルビーイングにするため（幸せにするため）	412	(38.83%)		
市民や子どもの学習の指導や手伝い	60	(5.66%)		
各種事業（講座・展示会・イベントなど）への参加や企画活動	75	(7.07%)		
仕事や就職	81	(7.63%)		
資格取得	46	(4.34%)		
社会福祉活動	67	(6.31%)		
広く地域づくりやまちづくりに関する活動	55	(5.18%)		
自分や家族の教養・生活の向上	242	(22.81%)		
その他	5	(0.47%)		
役立てるつもりはない	18	(1.70%)		

問 6 あなたは、生涯学習の情報をどこから得ていますか。（あてはまるものすべてに○） [500]

県や市の広報紙	416	(33.52%)			
県や市のウェブサイト	78	(6.29%)			
職場や団体の広報誌	40	(3.22%)			
テレビ、ラジオ、新聞、雑誌	127	(10.23%)			
インターネット・SNS	206	(16.60%)			
チラシやポスター	145	(11.68%)			
知人、友人、同僚、家族	229	(18.45%)			

問 7 あなたは、どのような世代を対象とした事業を充実したほうがよいと思いますか。また、その世代を充実させたい理由は何ですか（2つ以内に○） [400]

幼児やその親を対象とした事業	159	(11.84%)			
小中高生がいる親を対象にした事業	85	(6.33%)			
小中学生を対象とした事業	71	(5.29%)			
高校生を対象とした事業	46	(3.43%)			
18～25歳を対象とした事業	59	(4.39%)			
26～40歳を対象とした事業	50	(3.72%)			
41～64歳を対象とした事業	124	(9.23%)			
65～84歳以上を対象とした事業	316	(23.53%)			
85歳以上を対象とした事業	33	(2.46%)			

問 8 今後、生涯学習をもっと盛んにしていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。（3つ以内に○）

[400]

	全体		一般	生涯学習施設利用・関係者
公民館や図書館、集会所などの身近な学習施設の充実	366	(24.63%)		
講座、講演会などの種類や数の充実	204	(13.73%)		
オンライン講座の充実	79	(5.32%)		
オンラインについてのサポート①ハード面の貸出、使用可能箇所の設置	43	(2.89%)		
②ソフト活用・スキル面のサポート	34	(2.29%)		
大学における公開講座、社会人の受入	39	(2.62%)		
講座、講演などにおける託児サービス	41	(2.76%)		
講座、講演などにおける障害者への配慮	18	(1.21%)		
生涯学習活動と学校とのかかわりの強化	40	(2.69%)		
学んだことを発表・活かせる機会の提供	55	(3.70%)		
生涯学習に関する相談体制の充実	45	(3.03%)		
県や他施設の講座などの情報提供	79	(5.32%)		
講師・指導者・リーダーなどの人材情報の提供	63	(4.24%)		
各種サークル・グループの活動状況や入会方法などの情報提供	140	(9.42%)		
各種サークル・グループの育成	40	(2.69%)		
指導者・リーダーの育成	62	(4.17%)		
ボランティア活動の支援	53	(3.57%)		
図書館の蔵書や視聴覚資料の充実	53	(3.57%)		
民間の教育機会などの情報	17	(1.14%)		
その他	15	(1.01%)		

問 9 あなたが、生涯学習活動を取り組む際にどのようなことが妨げになっていますか。（あてはまるものすべてに○）

[200]

仕事や家事が忙しくて時間がない	189	(15.71%)		
子どもや親などの世話をしてくれる人がいない	49	(4.07%)		
費用がかかる	165	(13.72%)		
必要な情報（内容・時間・場所・費用）がなかなか入手できない	153	(12.72%)		
一緒に学習や活動をする仲間がいない	53	(4.41%)		
適当な指導者がいない	55	(4.57%)		
身近なところに施設や場所がない、もしくは使いにくい	119	(9.89%)		
自分の希望に合う講座や教室などがない	180	(14.96%)		
講座や教室などが行われる時期・時間が合わない	158	(13.13%)		
その他	26	(2.16%)		
特になし。やる気がない。関心がない。	56	(4.66%)		

オンライン講座を受講したことがある人におたずねします。

問１０ オンライン講座の受講に使用した機器は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

[100]

	全体		一般	生涯学習施設利用・関係者
スマートフォン	45	(32.37%)		
パソコン	74	(53.24%)		
タブレット	18	(12.95%)		
その他	2	(1.44%)		

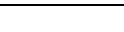
問１１ 従来の対面型講座と比較して学習効果はありましたか。（あてはまるもの１つに○）

[100]

効果があった	42	(39.62%)			
変わらない	54	(50.94%)			
効果がない	10	(9.43%)			

問１２ これまで、受講したオンライン講座はどのようなものですか。今後、市としてどのようなインターネット配信によるサービスがあるといいと思いますか。（あてはまるものすべてにレ点）

（上段：現在 下段：今後）[200]

Z o o mなどのウェブ会議ツールやスカイプやL I N Eなどのビデオ通話を利用したリアルタイムでの講座	65	(45.14%)			
	50	(33.78%)			
オンデマンド講座や映像ライブラリで、好きな時間に受講できる講座	47	(32.64%)			
	53	(35.81%)			
チャットツールやE-メールを利用したメールマガジン	9	(6.25%)			
	13	(8.78%)			
会議室などをサテライト会場として、他の受講者とともに受講できる講座	23	(15.97%)			
	32	(21.62%)			

問13 オンライン講座で受講したい内容は何か。（あてはまるもの3つに○）

[100]

	全体			一般	生涯学習施設利用・関係者
情報処理、経理などの資格取得や職業上必要な知識・技能に関するもの	27	(8.85%)	③		
拉致問題・LGBTQなどに関する講座、講演、研修など人権に関するもの	9	(2.95%)			
料理、編み物、介護など家庭生活に役立つ知識・技能に関するもの	27	(8.85%)	③		
育児、教育問題など子育てに関するもの	14	(4.59%)			
手話、復興支援などボランティア活動に必要な知識・技能に関するもの	10	(3.28%)			
音楽鑑賞、読書、園芸、DIYなど趣味に関するもの	33	(10.82%)	②		
絵画、楽器演奏、茶華道、書道、陶芸など芸術に関するもの	26	(8.52%)	⑤		
文芸、郷土史、囲碁・将棋など、文化や教養に関するもの	19	(6.23%)			
水泳、剣道、健康体操やウォーキングなどスポーツ・健康に関するもの	13	(4.26%)			
キャンプ、野外炊飯など自然体験や生活体験に関するもの	9	(2.95%)			
PC、スマホなど情報化社会に対応するための技能や知識に関するもの	25	(8.20%)	⑥		
外国語、外国の生活文化など国際交流・国際理解に関するもの	38	(12.46%)	①		
金融商品や資産運用等に関するもの	24	(7.87%)			
大学や高等学校等の公開講座等での学習	11	(3.61%)			
リカレント教育など、学校の正規課程での学習や学び直し	5	(1.64%)			
マイナンバー、SDGs、防災など国・県・市の政策や施策に関するもの	11	(3.61%)			
その他	4	(1.31%)			

問14 リアルタイムのオンライン講座と従来の対面型講座があった場合、どちらに参加しますか。（あてはまるもの1つに○）

[100]

リアルタイムのオンライン講座	50	(35.46%)			
従来の対面講座	91	(64.54%)			

市立公民館・生涯学習課の事業についておたずねします。

問15 現在の市立公民館・生涯学習課の事業の満足度についてお伺いします。（選択肢番号1つに○）

【認識状況】

[100%]

	知っていた	知らなかった	全体	一般	生涯学習施設利用・関係者
公民館講座	449	117			
市立公民館まつり（展示・発表会）	412	137			
生涯学習グループ・サークル情報の提供	332	181			
子ども大学あげお・いな・おけがわ、あげお子ども大学	127	377			
聖学院大学公開講座	191	321			
まなびすと指導者バンク（登録指導者の情報提供）	141	356			
まなびすと市民講座	158	345			
生涯学習ボランティア指導者養成講座	154	339			
家庭教育講演会	152	348			
上尾市美術展覧会	301	216			
上尾市民音楽祭 合唱祭	292	224			
上尾市民音楽祭 邦楽祭	253	257			
上尾市民音楽祭 吹奏楽器楽祭	285	231			
上尾市文化芸術祭	258	250			
上尾の文化財展	193	309			
あげお歴史セミナー	195	310			
市政出前講座	190	310			
原市公民館・大石公民館 放課後子供教室	218	296			
市立公民館（講座室、和室、調理室、体育室等）の貸出	362	157			
学校施設（特別教室）開放〔平方東小、芝川小、富士見小〕	212	290			
市民ギャラリー、市役所ギャラリー貸出	291	217			

【満足度】

満足

ほぼ満足

普通

やや不満

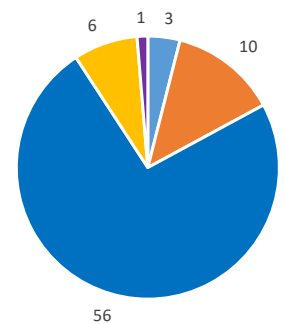
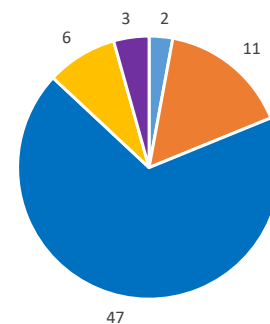
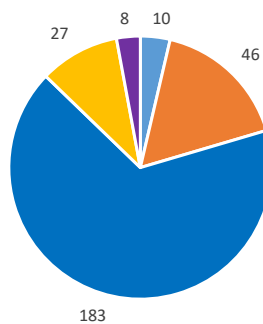
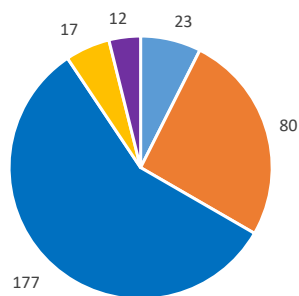
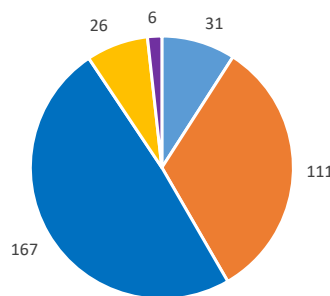
不満

市立公民館まつり（展示・発表会）

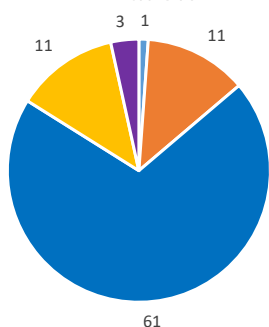
生涯学習グループ・サークル情報の提供

子ども大学あげお・いな・おけがわ、あげお子ども大学

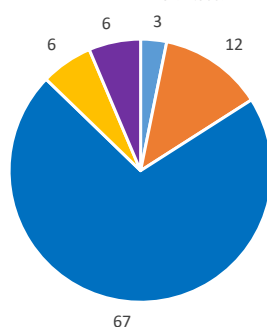
聖学院大学公開講座



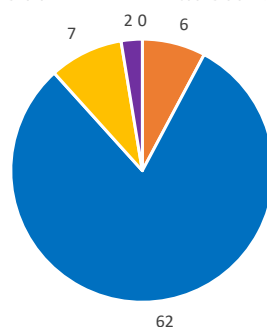
【満足度】
まなびすと指導者バンク



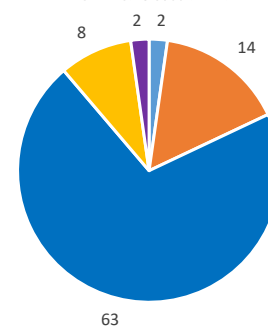
まなびすと市民講座



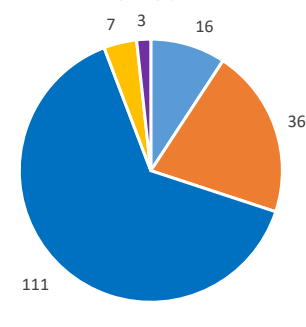
生涯学習ボランティア指導者養成講座



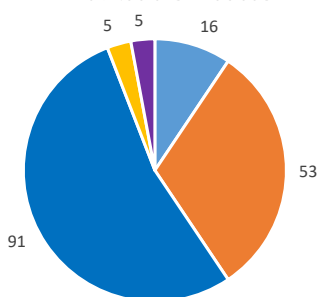
家庭教育講演会



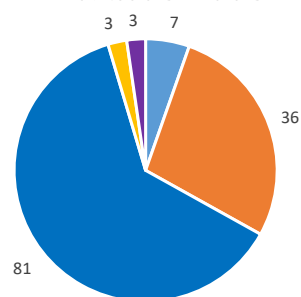
上尾市美術展覧会



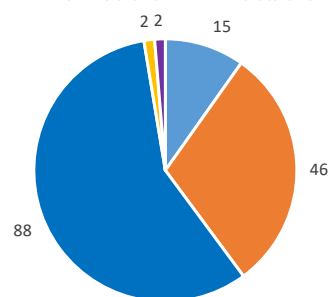
上尾市民音楽祭 合唱祭



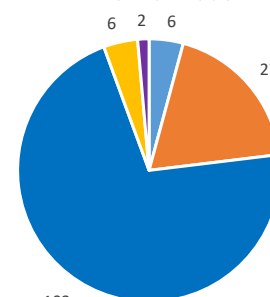
上尾市民音楽祭 邦楽祭



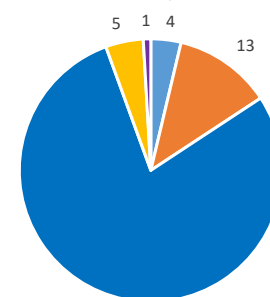
上尾市民音楽祭 吹奏楽器楽祭



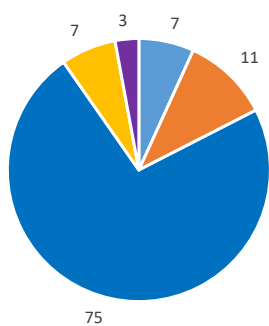
上尾市文化芸術祭



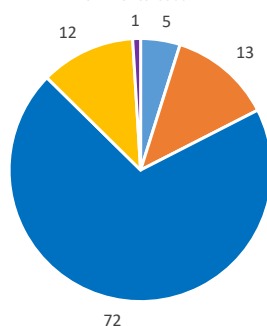
上尾の文化財展



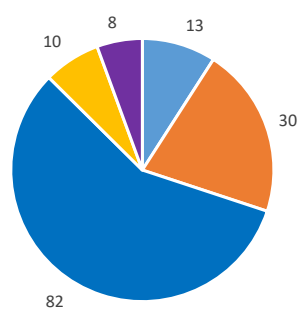
あげお歴史セミナー



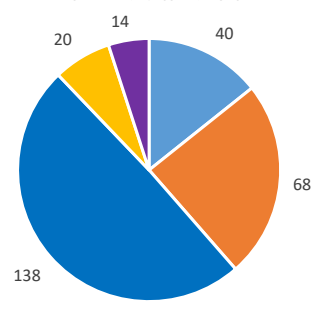
市政出前講座



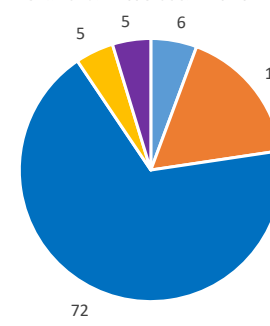
原市公民館・大石公民館 放課後子供教室



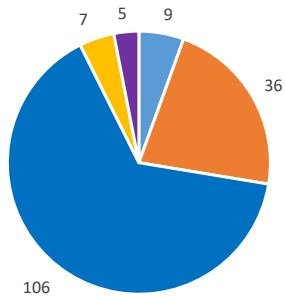
市立公民館の貸出



学校施設（特別教室）開放



【満足度】 満足 ほぼ満足 普通 やや不満 不満
 市民ギャラリー、市役所ギャラリー貸出



問16 あなたは、上記のうち満足度が1～2の事業に対して、具体的な要望等がございますか。

(1. 公民館講座)

- ☐ 受講人数の設定が少ない。
- ☐ 募集人数が少なすぎ
- ☐ 以前も申し込みしようとしたが日時があわ断念した。申し少し機会を増やして欲しい。
- ☐ 原市公民館楽生さんの落語会に申し込み全員はずれ！たくさんの人を受け入れて欲しい。
- ☐ 土日祝にも開催して欲しい
- ☐ 講師の声が聞き取りにくい。マイク使用すると声が割れて更に聞きにくかった。体育館で広く声が反響するかも。
- ☐ 人口23万人に対して公民館法による公民館は6で近隣市同人口市（春日部市）に比し圧倒的に少ない。従って貸出が競合する興亜の抽選が多い。
- ☐ 提供事業が一括されているものがあるといいのですが。
- ☐ ほかの公民館で参加したい講座があっても年齢的に通うのに無理な講座があります。その様な講座が重複になるとと思いますが大石公民館で開いていただけたらありがたいです。
- ☐ 色んな知識人、体験者のl方の講演など公民館事業をもっと増加してほしい。広報（回覧）をしよう！
- ☐ 土日に親子で参加できる講座があると楽しいかも。

(2. 市立公民館まつり)

- ☐ すべての公民館が同じ時期にする必要がないのでは？
- ☐ 上平公民館祭りを再開して欲しい
- ☐ 公民館まつりがなくなったのが少しさびしい
- ☐ 公民館まつりなかなか日程が合わない（見に行ってみたい）
- ☐ 公民まつりに参加しようと思いますが発表グループの人数制限や一緒にやっている人に市外の人がいる時はメンバーとしてみなさないように条件が厳しい
- ☐ 子供から大人までの作品を展示できる様にする。公民館活動をしている人に限られているので一般の人達も作品参加しやすくすると良い（広報等で呼び掛ける）
- ☐ 内容に魅力を感じなかった
- ☐ 発表会に出るのに衣装等にお金がかかる。練習とは違うが…

(3. 生涯学習グループ・サークル情報の提供)

- サークル情報は、どの様なサークル活動なのか分かりづらいので出来れば、各サークルの写真で情報がほしい。
- 講座を開催したら必ずサークルを呼び掛けて欲しい。
- サークル等が育たない運営システムを見直しては？
- 文化スポーツ団体に関する情報を市民が手に入れやすい状況にする。(情報提供活動を積極的に)

(4. 子ども大学あげお・いな・おけがわ、あげお子ども大学)

- もっとPR戦略を考えるべきだと思う。
- 内容に魅力を感じなかった。

(6. まなびすと指導者バンク)

- 登録状況が分かって、どの位の力を有し、どのようなことをやってくれるのか不明な場合が多い
- まなびすと指導者バンクの有効活用。予算のわりに公民館事業等に活用されていないように思われる。

(7. まなびすと市民講座)

- 文化センターは声が聞き取りやすかった。体力測定も充実していた。

(8. 生涯学習ボランティア指導者養成講座)

- 「生涯学習ボランティア指導者養成講座」について、上尾市のHPを見てもそもそも情報が見つからないので改善してください。

(9. 家庭教育講演会)

- PTAをやっていた時に2・3回行ったことがあるが、参加する人が少ないので残念。

(10. 上尾市美術展覧会)

- 場所が狭い。出展数が少ない。

(11. 上尾市民音楽祭 合唱祭)

- 市民合唱祭、芸術祭等でのステージ(文化センター)の堅苦しい雰囲気(国旗、市旗等)、折角の文化が乱れる。良いコーラスにバックの雰囲気が悪かった。
- 先日小中学校の合唱祭にいったが優勝校や準優勝校を決めた方がいいと思う。子供達は目標があった方が頑張れるから。

(16. あげお歴史セミナー)

- 歴史に関して興味があるから

(17. 市政出前講座)

- 市政事業を説明したいという意欲を感じたが総花的だった。

(18. 原市公民館・大石公民館 放課後子供教室)

- 興味のある講座をもっと増やしてほしい。
- 何を目的にして、どう行うのか、学校にいて全く見えない。

(19. 市立公民館の貸出)

- 予約が取りにくい。近くに少ない。
- 定期的に公民館を利用しているサークル活動を優先してほしい。活動予定日に公民館のイベントを入れられると予約が取れなくなる。
- 音を出すサークル（コーラス等）について1 講座室しか借用（使用）しないのに2 講座室分支払いせねばならない事。
- 月に2 回しか講座室を利用できない事。
- 体育館の設備が古い。冬は暖房がほしい。
- 通うのが大変等の問題があります。公民館増設の年次計画を策定して実行すべきです。
- 個人貸し出しが体育室だけでは不満です。講座質も貸し出して欲しい。
- 市自体の会議等で貸し出しが潰れる
- 場所を取るのに苦労がある。講座が増えても困る。近くの学校の教室を充てるのも良いのでは？違う場所は費用が高くなる、負担が大きいです。
- 体育館の中が反響し声が聞こえずらい（他の体育館と比較して）
- 体育館個人貸し出しの時間を多くしてほしい。広いスペースなので同時に複数の人が活用出来ると良い。
- トイレが小さくて汚いし少ない。洋室トイレが小さい。
- 利用料金を安価にして欲しい（大石・大谷体育館広さで決めている。高い¥2400）

(20. 学校施設（特別教室）開放)

- 富士見小をもう少し開放して欲しい

(21. 市民ギャラリー、市役所ギャラリー貸出)

- ギャラリー貸出料金が高い。貸出期間が長い（1週間単位）

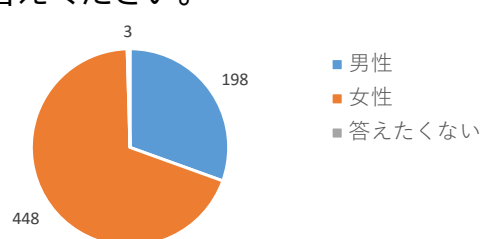
(その他)

- 市の広報紙で情宣していただきたい
- どれも全く知らないものばかり。地域が違うからか、告知が足りないか、興味のある分野ではないからか。
- 何にも知らなかった。
- さいたま市よりに住んでいるので情報が入ってこないです。
- 知らないことばかり。情報収集をしていないのは認めるが、オープンな感じがしない。知らない人は一生関わらない世界
- 各公民館でサークル活動しているグループ代表者全員と公民館側の館長と主事参加の上「公民館活動について」運営に関する要望等の合同会議の場を設けて頂きたい
・・・生涯学習課の年度活動計画が決まっているので新企画なんて覚束ない・・・
- もっともっと地域住民が楽しく集まれる企画を合同会議の中で立ち上げる必要と考える。
- 積極的な活動を考える館長と生涯学習課で決まった事がこなせばいいや！！
- 新企画立ち上げなんて面倒なことは避けて通ろう・・・一部の積極的に取り組んでくれる館長もいらっしゃるんです・・・大半は情けない・・・残念だ
- 活動する上での要望や希望を具体的に言えるように、それに応える様にしたら良いと思います。
- 市民ギャラリーの貸し出し単位を1日単位にして費用が抑えられるとありがたい。
- 手話講座を増やしてください
- 地域での回覧板等を利用し情報を多くの市民に知らせるようにすれば参加者も増えるのでは？

あなた自身についておたずねします。

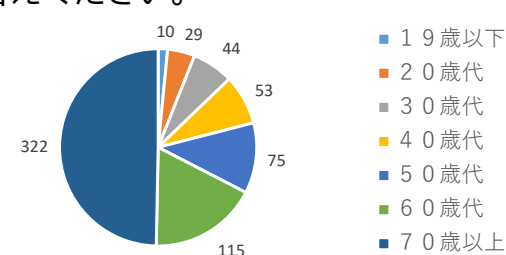
問 あなたの性別についてお答えください。

男性	198 (30.51%)
女性	448 (69.03%)
答えたくない	3 (0.46%)



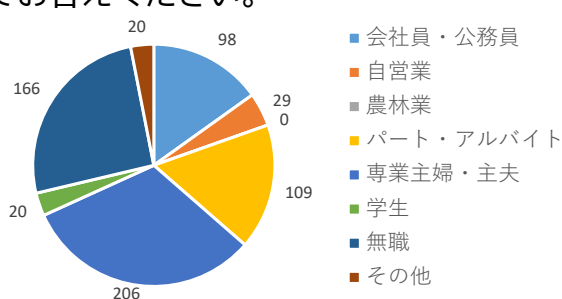
問 あなたの年齢についてお答えください。

19歳以下	10 (1.54%)
20歳代	29 (4.48%)
30歳代	44 (6.79%)
40歳代	53 (8.18%)
50歳代	75 (11.57%)
60歳代	115 (17.75%)
70歳以上	322 (49.69%)



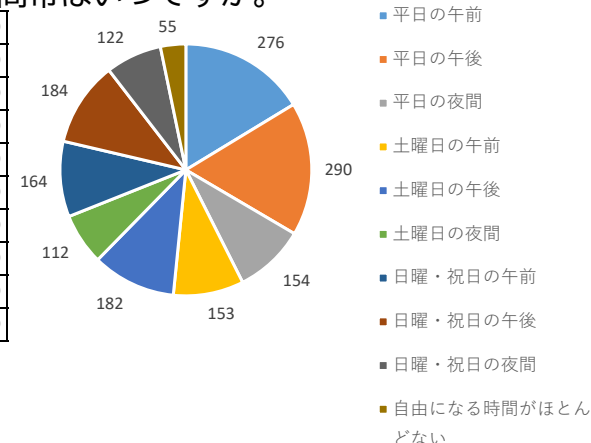
問 あなたの主な職業についてお答えください。

会社員・公務員	98 (15.12%)
自営業	29 (4.48%)
農林業	0 (0.00%)
パート・アルバイト	109 (16.82%)
専業主婦・主夫	206 (31.79%)
学生	20 (3.09%)
無職	166 (25.62%)
その他	20 (3.09%)



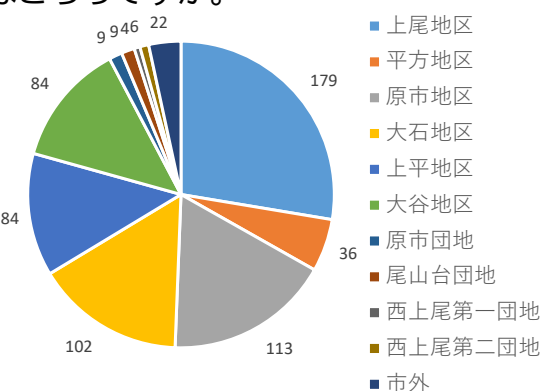
問 あなたが、自由になる時間帯はいつですか。

平日の午前	276 (16.31%)
平日の午後	290 (17.14%)
平日の夜間	154 (9.10%)
土曜日の午前	153 (9.04%)
土曜日の午後	182 (10.76%)
土曜日の夜間	112 (6.62%)
日曜・祝日の午前	164 (9.69%)
日曜・祝日の午後	184 (10.87%)
日曜・祝日の夜間	122 (7.21%)
自由になる時間がほとんどない	55 (3.25%)



問 あなたのお住まいの地区はどちらですか。

上尾地区	179 (27.62%)
平方地区	36 (5.56%)
原市地区	113 (17.44%)
大石地区	102 (15.74%)
上平地区	84 (12.96%)
大谷地区	84 (12.96%)
原市団地	9 (1.39%)
尾山台団地	9 (1.39%)
西上尾第一団地	4 (0.62%)
西上尾第二団地	6 (0.93%)
市外	22 (3.40%)



※ 市外：さいたま市、伊奈町、桶川市、蓮田市、白岡市、川越市、深谷市、千葉県柏市

自由意見

〔一般〕

（生涯学習に対する意見）

- ・なぜ、上尾市が生涯学習を推進したいと思っているんですか？（20 歳代・女性）
- ・もっと堅苦しいイメージがなくなり誰でも学習できる環境整備してほしい（20 歳代・男性）
- ・学習と名がつくと何となく足が遠のく。何を楽しみに生きてゆくの、とか考える時があります。ようやく時間が出来てきての”楽しみ探し”かとも思います。。（70 歳代以上・男性）
- ・学生なので図書館 市民体育館くらいしか利用がなかった。色々な生涯学習がある事を今回知りました。（20 歳代・男性）
- ・今は心理学で交流分析や教育心理学でヒトに関する事が知恵が少しつきました。次は文化でお茶や京都芸術大学のコースにある染織を見つけたので、それに近い学びを考えてます。（30 歳代・女性）
- ・障害者を不審者と謝りつ、110 番通報する人がよくいるので、肩身の狭い思いで障害者に対する理解・配慮などを深めることも。（50 歳代・女性）
- ・多種多様な講座やサークルで地域が活性化すると良いと思います。個人的にはヨガ・英会話や弦楽器のグループに興味があります。（50 歳代・女性）
- ・年金生活になって身体も動かなくなってきた時でも、できるものがあればやりたい。まず、近くで費用が安く参加できるなら利用したい。（70 歳代以上・女性）
- ・このアンケートは家族からです。兄は知的障害があり、職場の方からの紹介で上尾市就労センターに登録しています。そのセンターの担当者となんか学習が向いているか等、相談出来たらいいと思います。（50 歳代・男性）

（講座・事業に対する意見）

- ・過日ある講座に申し込みをしたところ抽選ではずれ、受講できませんでした。定員があるからダメなのも分かりますが、できる限り受け入れてください。（70 歳代以上・男性）
- ・参加したくなるような魅力的なものが欲しい。（40 歳代・男性）
- ・もっと魅力的な活動をしてほしいです。（30 歳代・女性）
- ・子どもを幼稚園に通わせている専業主婦家庭だと、手提げバッグなどをミシンで手作りしている家庭がそこそこ多いと思います。そういうお母さんは少し頑張って簡単なこどもの衣装を作ったりもします。なので子ども限定のコスプレイベントでも開いてみては？子どもは好きなキャラクターに

- なれて嬉しいし、お母さんは自分の作品を他の人にも見てもらえて嬉しい。日本らしいイベントなので国際交流にもなるかも？（40 歳代・女性）
- ・若者向けの「短期でギュッと詰め込みコース」とか高齢者向けの「のんびり楽しく学ぶコース」などがあると年代に関わらず学習の選択肢が増えるのかなと思います。（60 歳代・男性）
 - ・手話講座を増やしてほしい。（40 歳代・女性）
 - ・宗教と捉えると難しいのかも知れませんが、仏教の歴史・神社の歴史等、日本人の文化の背景を探る講座を希望。（70 歳代以上・男性）
 - ・生涯学習の講座が平日がほとんどなので、親子で参加できる講座や生涯学習があまりないので参加できないけど、参加したい講座がたくさんあるので、上尾市の講座はとても素晴らしいと思います。稲作体験楽しかったです。ありがとうございました。（30 歳代・女性）
 - ・投票率が低いので政治について語ることがタブーにならないための学習の提供、分かりやすい政治の説明をしたらよいのではないかと。（20 歳代・男性）
 - ・問 1 の内容を見る限り高齢者を対象にしているのか？と思います。確かに時間がある（暇そうにしている）ように見受けられますが、幅広い世代にアプローチするような内容ではなくそれぞれターゲットを絞って開講した方がよいのでは？と思いました。（50 歳代・女性）

（デジタル・オンラインに対する意見）

- ・デジタル化になっている今年々難しく感じます。勉強会など増えると良いと思いました。（50 歳代・女性）
- ・開催場所等が中心部に偏っていると感じる。場所によらず参加しやすいオンラインやオンデマンドを充実してほしい。（30 歳代・女性）
- ・年配の方中心のイメージがある為なかなか参加までの勇気が出ないところがあると思う。その点オンラインは良いと感じた。（30 歳代・女性）

（情報提供に関する意見）

- ・最近引っ越してきたばかりなので何もわからずにすみません。アパートの掲示板とか皆が利用するのが多い店とかにチラシが張ってあったら興味があればいきいたいと思うかもしれません。（20 歳代・女性）
- ・教室の情報をもっと簡単に知りたい。コミュニティセンターだけではなく、よく使う上尾駅にもそのような情報の掲示板を作してほしい（20 歳代・女性）
- ・市の広報などで講座や教室の案内をする時は必ず講師の名前や資格などを明記して欲しい。（20 歳代・未回答）
- ・生涯学習ボランティアなど「参加してみたい」気持ちを持ってもらえるよう、いつどこで…など「上尾市健康カレンダー」のような物があってはどうか？見やすく分かりやすい。（60 歳代・女性）

- ・生涯学習をもっと PR してください。知らない人が沢山いると思います。(60 歳代・女性)
- ・団地のどこで開催しているのか知らない(70 歳代以上・男性)
- ・時宜にあったコンテンツを提供することに加え、利用率向上のための周知方法の工夫を検討いただきたい。(50 歳代・男性)

(施設に関する意見)

- ・学習はほぼ大宮図書館を利用しています。環境が素晴らしい施設です。上尾市内ではそうした施設はありません。さいたま市と図書館の相互利用があったので助かっています。これがなければ、学習環境がなくなります。もう少し図書館を充実されたらどうですか？(60 歳代・男性)
- ・上尾市の施設が遠すぎてどこも使えないので利用しようと思わない。尾山台の図書館(唯一の近い施設)も本がほとんどない。デジタル図書も少ない。(60 歳代・女性)
- ・42 年間サークル活動が続けていますが、最近公民館があまり使われてないように思います。私達も高齢になり歩ける方達が通える状況になりましたがまだ続ける予定です。足の確保が大事なかなと思います。車に乗っていた方ほど歩けなくなるようです。(70 歳代以上・女性)

(その他)

- ・現在まだフルタイムで仕事しているので一度も生涯学習に参加できていません。退職した後は近い所での参加ができればいいなあとと思います。(健康体操やウォーキングなど健康に関するもの)(70 歳代以上・女性)
- ・今は仕事と武道稽古で時間が取れないがいずれまた学びたいと思う。特に歴史や美術・古典など学びなおしや新たな発見に興味がある。(50 歳代・女性)
- ・自由になる時間は不定期。(50 歳代・女性)
- ・平日は仕事がありますので参加出来るのが土日となり、時間が合わない場合が多いので、情報を積極的に調べていない気がします。(50 歳代・女性)
- ・そんな暇ない。40 代子育ての税金かけて欲しい。生活でいっぱい。助けて欲しい。(40 歳代・女性)
- ・仕事&子育てしている間は、やれないなあといいながらいつも広報紙などを見ています。(50 歳代・女性)
- ・子供がいると学びたくても学ぶ時間が取れません。託児があると子育て世代も学べると思います。また、障害のある子供やその親も安心して学べる機会を設けてください。貧困家庭の子供・親にも平等な学びを。その為にも土曜・日曜等に開催を提案します。(30 歳代・未回答)

〔施設利用者等〕

（生涯学習に対する意見）

- ・ 学びの方法は多様。テーマをどこに置くか…。各人の志向に委ねるところ大なり。地区公民館の趣向を凝らした事業計画に期待する。（70 歳代以上・女性）
- ・ 今、多くの人々は自分さえよければよいと思われる。いろいろなサークル活動、町内会でも役員のなりてがいなので苦労しています。祭事などはこのこ参加しますが世話役はやりたがらない。甘い汁だけ吸っている。所謂一般的に奉仕の精神が欠けています。そのような人々に積極的にリーダーや感じになるような研修を設けてほしい。（70 歳代以上・男性）
- ・ 市教委として難しい問題に取り組まれていることは承知しています。すぐに成果を求めること（私を含め市民が）がいけないのかもしれない。（60 歳代・男性）
- ・ 生涯学習と言う表現が上から目線であり、教育委員会の位置付けを意識しているように思える。現役を隠退した者は、あなた方より遥かに経験豊富で有ることを認識することが大切です。（70 歳代以上・男性）
- ・ 生涯学習はどこまで含まれるのか分かりません。サークル活動の社交ダンス等は含まれるのか？高齢者の生涯学習とは何ぞや。相続、年金生活と健康、病気の悩み等の講座はあるのか？生涯学習に該当するのか？（70 歳代以上・男性）
- ・ 生涯学習は百人百通りで良いと思う。アンケートは何を意図に作られているのか？（60 歳代・女性）
- ・ 生涯学習課の意味が何を言うのか良く判らない（70 歳代以上・男性）
- ・ 魅力あるリーダーとの出会いが人生を豊かにしてくれると思います。何かを学ぶかよりも誰に学ぶかが大事と考えます。（60 歳代・女性）

（講座・事業に対する意見）

- ・ シニアライフが充実するのをお願いします。ヨガ・ストレッチ（50 歳代・女性）
- ・ いつも興味を持って時間が合えば積極的に参加させていただいています。これからも子育て中のママ達も参加できる講座のスケジュール考えていただけたらありがたいです。よろしくお願いします。（60 歳代・女性）
- ・ 介護予防 認知症予防など健康上に関する講座をやって欲しい（60 歳代・男性）
- ・ 現在私は 86 歳 夫の介護をしておりますので、自分に見合った講座に参加させていただきたいと思います。今回大変良かったです。（70 歳代以上・女性）
- ・ 現代人は自己主義が多く奉仕の精神が欠けているので” 情けは人のためならず” 等の講座を開いて欲しい。（70 歳代以上・男性）

- ・後期高齢者ですから現在の生活上でわからないこと（ことにスマホ）を、横文字の意味すら分からないので「こわい」思って前に一步進めません。多分手取り足取り分からないその時に教えてもらわないとダメですから、講座に出ても一回きりではダメかも。困ったものですが…（70 歳代以上・女性）
- ・公民館講座は何回も利用しとても楽しくて良かった。趣味がたくさんある方がこれから年齢を重ねる中で豊に楽しく過ごせると思う。（50 歳代・女性）
- ・他市町 県外からの参加も受け入れてはどうか。（70 歳代以上・男性）
- ・高齢になり交通の事（駐車スペース・公共交通機関）を市役所付近（駅の西側）の施設での開催行事には参加できませんので、地域に合わせて計画開催して欲しいです。（60 歳代・女性）
- ・今回平日で良かった。いつも土日とかですと出られないので色々な設定が良い。（60 歳代・女性）
- ・今後も料理等参加したいです（70 歳代以上・女性）
- ・今後単身者が老後に備えるための準備（経済 病気やケガ書類等）の生涯学習を希望します（70 歳代以上・女性）
- ・最近若い方が皆働いているのでサークル活動に参加する機会がありません。時間のない方にも単発で気軽に参加できるイベント等で活動を知るきっかけになればいいと思います。（50 歳代・女性）
- ・参加したいと思うが曜日が重なっていたりして参加できない講座があった。高齢者の参加が多いのではっきりゆっくり話してもらいたい。スライド等も使っていただくとより解りやすいと思いました。学んだ事を反復できる様に説明文や絵があると役に立つと思います。（70 歳代以上・女性）
- ・自分が学習したい物がなかなかない（70 歳代以上・女性）
- ・申し込みはメールで行えるとよい（70 歳代以上・男性）
- ・人と関わりたいと思う人やタイミングがなければ、それぞれの参加は難しいと思います。興味を持った時に行きやすい講座があるとうれしいですね。いつも公民館を使わせていただきありがとうございます。もっと自分達の活動に積極的に参加していただけるよう努力して行きたいと思います。小中学校のお母様方の参加をお持ちしているのでどんどんチラシを入れて欲しいです。（50 歳代・女性）
- ・他市でも行っているように、市役所が主体となって講演会・実技の実習等を主催する場を設けてほしいと思います。（70 歳代以上・男性）
- ・体操+筋トレ教室は年間を通して行って欲しい。気軽に参加できる様にコロナ前の様をお願いしたい。（70 歳代以上・女性）
- ・日本の古代文学（徒然草 枕草子 万葉集）などを学びたいです（70 歳代以上・女性）
- ・曜日が合えば参加したいと思っています。（60 歳代・女性）

（デジタル・オンラインに対する意見）

- ・今は何でも Web で登録することが多くなりました。シニアにはクリアするのが大変、スマホをもう少し使いこなしたい。特に色んな登録の仕方などを習いたいと思っています。（70 歳代以上・女性）
- ・SNS について学びたい（70 歳代以上・女性）
- ・生涯学習に参加できるのは元気のいい人でその場に行かないと出来ないと思っていたがオンライン講座がある事を知りませんでした。（70 歳代以上・女性）

（生涯学習サークル・グループに関する意見）

- ・ある集会所のサークルに入会して 15 年になりますが、その女性講師がくだらないおしゃべりばじゃりで、わからない事で聞いても素人以下の大雑把な教え方なので困っています。月謝を払いたくない気持ちです。会員の方はいい人ばかりで辞めたくはないのですが、どうにかならないものでしょか？本当にやるせない気持ちでモヤモヤしています。パッチワークを教えてくれる所近くにあればいいのですが。（70 歳代以上・女性）
- ・自分達の希望する講座室がなかなか希望通りに取れない。（70 歳代以上・女性）
- ・場所取りが大変です。学校が休みの時等使用できる様にして欲しいです。（70 歳代以上・女性）

（情報提供に関する意見）

- ・行政で積極的に講座等を実施しているが、まだ周知が足りないのではないかと思う。（70 歳代以上・男性）
- ・行政は情報提供や施設の使いやすさ利用しやすさの工夫が必要。（70 歳代以上・男性）
- ・市広報誌への生涯学習に関する情報掲載の充実（参加可能な講座等の拡充）（70 歳代以上・男性）
- ・市民が市に対してどんなものを事業に選んで欲しいかを調査したのちに公報で具体的に発表して欲しい（70 歳代以上・男性）
- ・年間の予定等を一覧表にして（同じものを）何回か市民の見える形にして知る機会を作って欲しい。見落としたり知らなかった事など後で残念！と思う事が多いので。（70 歳代以上・女性）

（施設に関する意見）

- ・デジタル化が進んでいますが、並んだ本から選ぶ機会、実際の本に触れることは大事だと考えますので、図書館施設の充実をお願いします。地域の身近な施設としての図書館分室もいつもありがたいと思っています。（40 歳代・女性）

- ・音楽等で学んだ事を老人施設等に行って活動したいが、施設の方でコロナやインフルエンザを警戒して受け入れていただけない事が多い。(70 歳代以上・男性)
- ・近くの集会所で講座を受けられることは 70 歳を超えると歩いていくことが出来るのでありがたいことです。(70 歳代以上・女性)
- ・公民館の個人利用のハードルを下げていただきたいです。(40 歳代・女性)
- ・公民館使用が無料なら良いと思う (60 歳代・女性)
- ・地域施設の老朽化は改善が必要です。(70 歳代以上・男性)
- ・今回コロナ以降やっとフリースペースが使えるようになったが、自由に談笑できる空間であって欲しい。(70 歳代以上・女性)
- ・上平公民館の調理室が狭い改善をお願いしたい。(70 歳代以上・女性)

(その他)

- ・まだ、正規職員として仕事をしているので、正直利用する機会は、ほとんどありません。自分の時間が持てるようになった時には活用したいと思います。(70 歳代以上・女性)
- ・一昨年から、子供放課後教室の講師をさせていただいております。難しさを感じながら、いつも努めさせていただいております。(70 歳代以上・男性)
- ・県民活動センターで 60 歳からいきがい大学を学び、卒業後 10 年以上高齢を迎えるまでサークル・ボランティアを行って来ました。現在 80 歳を迎え健康で生活できる様努力中。新しく興味のあることに挑戦中です。(70 歳代以上・女性)
- ・高齢者なので色んな事に参加することができなくなりました。(70 歳代以上・女性)
- ・私自身は、自分で苦にならないことをしています。なんでもいいのですので、初めて見ることに、嫌ならやめれば良いと思っています。月 1 回の東京での稽古は、三絃、箏ですが、とても楽しい。電車に乗るのも楽しいです。(70 歳代以上・女性)
- ・上尾のはずれに住んでいるのでなかなか中央まではいきませんが、これから体力続くまでは参加して行きたいと思います。(70 歳代以上・女性)
- ・超長寿社会、生涯学習の在り方も変化していく。学校・家庭・社会・文化施設（スポーツ・レク・ボランティア・自治会 ETC）(70 歳代以上・男性)
- ・問 2 と問 5 の設問内容が近似しています。全 29 の問も多すぎるので上記も含めて設問数を整理した方が良いと思います。(70 歳代以上・男性)